

令和5年度

福岡市美術館  
活動の記録

Fukuoka Art Museum  
Annual Report 2023

|                      |    |
|----------------------|----|
| 凡例                   | 3  |
| 美術館の主要事業             | 4  |
| 美術館日誌                | 4  |
| 塩田千春《記憶をたどる船》の設置について | 5  |
| 今月のアート               | 6  |
| 第2回福岡アートアワード         | 7  |
| 展示活動                 | 8  |
| 特別企画展                | 8  |
| 公募展                  | 10 |
| コレクション展              | 11 |
| 企画展                  | 15 |
| 展覧会関連記事              | 18 |
| 教育普及活動               | 20 |
| どこでも美術館              | 20 |
| スクールツアー              | 22 |
| つきなみ講座               | 23 |
| 福岡ミュージアムウィーク2023     | 24 |
| 夏休みこども美術館2023        | 25 |
| ファミリーDAY             | 26 |
| バリアフリーギャラリーツアー       | 27 |
| 第9回いきヨウヨウ講座          | 28 |
| 博物館実習                | 28 |
| 職場体験学習               | 28 |
| 図書企画                 | 29 |
| ボランティア活動             | 30 |
| 出版物                  | 33 |
| 連携・協力事業              | 35 |
| 連携企画                 | 35 |
| 協力事業                 | 37 |
| 調査・研究活動              | 38 |
| 紀要の発行                | 38 |

|             |    |
|-------------|----|
| 収集活動        | 39 |
| 美術資料        | 39 |
| 図書・映像資料     | 43 |
| 美術資料の修復・貸出  | 44 |
| 修復          | 44 |
| 貸出          | 44 |
| 美術館リニューアル事業 | 47 |
| 広報業務        | 47 |
| カフェ・レストラン   | 48 |
| ミュージアムショップ  | 49 |
| 施設の利用状況     | 50 |
| 展示室         | 50 |
| ミュージアムホール等  | 56 |
| 令和5年度月別観覧者数 | 56 |
| 名簿          | 57 |
| 資料          | 59 |

本冊子は福岡市美術館の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの活動の記録である。

本冊子の執筆者は次のとおり。それぞれの肩書きについてはp.57の名簿を参照のこと。  
岩永悦子、太田早耶、姜知潤、後藤恒、崎田明香、高田瑠美、忠あゆみ、富坂綾子、中務美紀、宮田太樹、ラワンチャイクン寿子、渡抜由季(以上、学芸課)、高津佑奈(事業管理課)。

データの寸法(法量)は、例えば平面作品の146.2×112.3は縦146.2、横112.3(イメージサイズ)で、立体作品の74.3×46.0×11.0は高さ74.3、幅46.0、奥行き11.0で、単位はセンチメートルである。また、所蔵品番号の番号記号の意味は下記の通りである。なお、欠番の8と10は、加藤資料(8)および奥村資料(10)であったが、福岡市博物館の開館に伴い、平成3年3月31日に移管した。

|    |                      | 作品番号                     |
|----|----------------------|--------------------------|
| 1  | 郷土作家 <sup>(注1)</sup> | A 油彩画等 <sup>(注2)</sup>   |
| 2  | 日本作家                 | B 日本画等 <sup>(注3)</sup>   |
| 3  | 海外作家                 | C 水彩画等 <sup>(注4)</sup>   |
| 4  | 黒田資料                 | D 素描                     |
| 5  | 東光院仏教美術資料            | E 版画                     |
| 6  | 松永コレクション             | F 写真                     |
| 7  | 太田コレクション             | G 彫刻等 <sup>(注5)</sup>    |
| 9  | 石村コレクション             | Ha~Hf 工芸 <sup>(注6)</sup> |
| 11 | 森山コレクション             | I 書跡                     |
| 12 | 三宅コレクション             | J 文書                     |
| 13 | 山崎朝雲資料               | K その他                    |
| 14 | 一般古美術資料              | L 映像                     |
| 15 | 研究資料                 |                          |
| 16 | 西本コレクション             |                          |
| 17 | 本多コレクション             |                          |
| 18 | クスマコレクション            |                          |
| 19 | 藤森静雄コレクション           |                          |
| 20 | 森田コレクション             |                          |
| 21 | 川村コレクション             |                          |
| 22 | 栗田コレクション             |                          |
| 23 | リー・コレクション            |                          |
| 24 | 小西コレクション             |                          |
| 25 | 門田コレクション             |                          |
| 26 | 教育研究資料               |                          |
| 27 | 福岡アートアワード受賞作品        |                          |
| 28 | 一杉コレクション             |                          |

例) 1-A-452 → 郷土作家・油彩画・452番

注

- 九州および山口県、沖縄県の出身・在住作家。
- A(油彩画等)の分類には、大きさの形状から油彩画と同等と思われる作品も含む。すなわちアクリル絵具による絵画、複数の技法の併用による作品、レリーフ、コラージュ、布・紙・金属等の特殊な素材による作品も含む。立体の付属物があっても正面から鑑賞される壁面展示の作品、版画技法を用いても1点制作である作品、素描であってもその大きさや表現が油彩画に匹敵するとと思われる作品もまたAに分類した。
- B(日本画等)の分類には、伝統的な素材・技法・形状による中国や朝鮮の絵画も含む。
- C(水彩等)の分類には、パステルなどの多色を基調とする作品も含む。
- G(彫刻等)の分類には、オブジェ、インスタレーションなどの立体作品も含む。
- H(工芸)は素材別に枝番号を付した。陶磁器はHa、漆工はHb、金工はHc、染織はHd、刀剣はHe、その他はHfとした。

## 美術館日誌

### 令和5年

- 3月 28日(火) 第54回福岡市美術展(4月2日まで)
- 5月 13日(土) 福岡ミュージアムウィーク2023 (5月21日まで)
- 8月 7日(月) 美術資料収集検討会および審査(近現代美術)(オンラインにて実施)
- 9月 9日(土) 日本の巨大ロボット群像—巨大ロボットアニメ、そのデザインと映像表現— (11月12日まで)
- 11月 3日(金) ファミリー DAY (11月5日まで)

### 令和6年

- 1月 5日(金) 永遠の都ローマ展(3月10日まで)
- 2月 16日(金) 美術資料収集審査(古美術)
- 2月 26日(月) 美術資料収集審査(古美術)
- 3月 3日(日) 美術資料収集審査(近現代美術)
- 3月 26日(火) 第55回福岡市美術展(3月31日まで)
- 3月 28日(木) 第2回福岡アートアワード授賞式、受賞作品展(6月2日まで)

## 塩田千春《記憶をたどる船》の設置について

本作品は、福岡市が推進するFukuoka Art Next事業を象徴する作品のひとつとして、令和5(2023)年度に福岡市美術館に収蔵され、同年9月16日に、2階近現代美術コレクション室に設置された。

作者である塩田千春は、1972年に大阪府に生まれ、現在はドイツ・ベルリンを拠点に活動する。これまで、生と死、存在、記憶など、人間の根源的な問題をテーマに、赤や黒の糸を空間全体に張り巡らせた作品を制作。国内外の大規模な国際展に参加し評価を得てきたほか、国内の美術館でもしばしば個展が開催されるなど、まさに日本を代表する現代美術家として知られている。

本作品は、斜めに広がるネットの下に、鉄製の小船を置き、その周りを赤い糸で埋めつくしたもので、作者のこれまでの活動の延長線上に位置づけられ、福岡の歴史をふまえた作品となっている。本作品のコンセプトについて、作者は次のように述べている。

1世紀半ばから現代まで、長きにわたり福岡と世界を結び続けてきた船。船は人や荷物だけではなく、文化を運ぶ。人と人を繋ぎ、国と国の文化をも繋いできた数々の船の過去・現在・未来の航路をなぞるかのように、赤い糸が船の周りを埋め尽くす。船の周りには福岡の交易の歴史に関わる資料が飛び交い、日本の中でも特にアジアに近い位置で交易の中心となってきた福岡の土地にまつわる記憶を繋ぎとめる。

赤い糸に囲まれた船と福岡の歴史を語る資料は、船によってこれまで積み上げられてきた交流のネットワークを象徴するかのように重なり合い、1つの塔となってたち現れる。

〔塩田千春 作品提案書 April 2023〕より

福岡オリジナルの本作品の制作委託の経緯は、次のとおりである。2023年2月初めに美術館から作家に打診し、3月末に作家が来福して美術館展示室を下見。その後、4月に、作家から4つの形の提案があり、現在の形に決定した。決定の理由は、上昇するような形が、過去から現代にいたる福岡と世界の交流史を記憶し、さらに未来へ届けるというコンセプトに沿うこと、また天井の高い広々とした空間に伸び伸びとした形が映えることによる。

華やかでいながら、過去・現在・未来を結ぶ深い意味をもつ本作品が、当館のコレクションに加わった意義は大きく、多くの来館者の心に残る作品となってくれるよう願ってやまない。

### 作品情報

作者：塩田千春  
 作品名：《記憶をたどる船》  
 寸法：500×500×280cm  
 素材：ロープ、鉄枠、写真



### 関連イベント

■記念講演会  
 日時：9月16日(土) 14:00～15:30  
 会場：ミュージアムホール  
 講師：塩田千春  
 聞き手：岩永悦子  
 参加者:147人



## 今月のアート

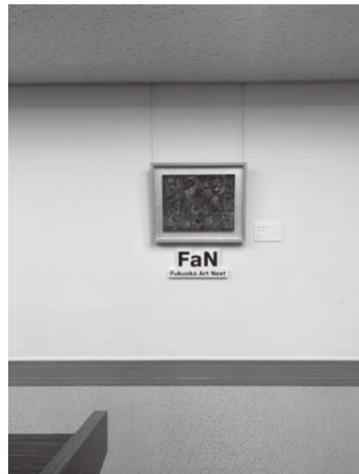
### 趣旨

市長定例会見時に、福岡拠点のアーティストの作品を掲示し紹介するとともに、市役所9階特別応接室に展示した。定例会見がない月は、原則として前月の作品を継続展示した。

### 展示作品

|      |         |                                   |
|------|---------|-----------------------------------|
| 令和5年 | 4月      | 柏木菜々子〈ハコブネ来福〉                     |
|      | 5月      | 村田優希〈The ancient forest〉          |
|      | 6月      | 木森圭一郎〈Physical Concept Skin-S6#5〉 |
|      | 7月      | yakkii〈Dai Gamen Mae〉             |
|      | 8月      | 谷尾勇滋〈abstraction scape〉           |
|      | 9月      |                                   |
|      | 10月     | 展示無し                              |
|      | 11月     | 立木美江〈ふぎよせ〉                        |
| 12月  | 三好直樹〈流〉 |                                   |
| 令和6年 | 1月      | すぎもりえいとく〈DREAMER〉                 |
|      | 2月      | 原田とおる〈Hug〉                        |
|      | 3月      |                                   |

### 設置風景写真



会見室



特別応接室

## 第2回福岡アートアワード

福岡アートアワードは、福岡市美術館が、Fukuoka Art Nextの一環として実施する事業で、福岡市内で目覚ましい活動をおこない、今後さらなる飛躍が期待できるアーティスト(美術作家)を対象に、作品の買い上げをもって贈賞する。贈賞によりアーティストを支援し、買い上げ作品は福岡市美術館の所蔵品として展示活用される。これにより、福岡市にアーティストが集まり、質の高い作品の展示や市民がアートに親しむ機会が増え、福岡市が彩りにあふれたアートのまちとなることを目指す。本年度は市長賞1名、優秀賞2名の計3名が受賞した。

### 選考過程

第1次選考委員会 令和5年12月20日(水)

第2次選考委員会 令和6年1月26日(金)

### 選考委員

水沢勉(神奈川県立近代美術館 館長)

植松由佳(国立国際美術館 学芸課長)

堀川理沙(ナショナル・ギャラリー・シンガポール、キュレトリアル&コレクションズ ディレクター)

### 第2回受賞作家・作品

#### ■市長賞

ソー・ソウエン〈お臍と呼吸〉2022年

#### ■優秀賞

イ・ヒョンジョン〈キムチ 2022-1〉2022年

#### ■優秀賞

山本 聖子〈白色の嘘、滲む赤〉2023年

### 関連イベント

#### ■第2回福岡アートアワード授賞式

日時 令和6年3月28日(木)9:30~10:00

会場 近現代美術室B前ロビー

#### ■第2回福岡アートアワード受賞作品展

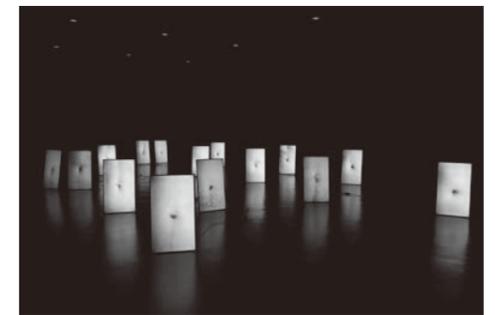
会期 令和6年3月28日(木)~6月2日(日)

会場 近現代美術室A、B

#### ■第1回福岡アートアワード受賞作家トークセッション

日時 令和5年8月12日(土)14:00~17:00

会場 ミュージアムホール



ソー・ソウエン〈お臍と呼吸〉2022年



イ・ヒョンジョン〈キムチ 2022-1〉2022年



山本 聖子〈白色の嘘、滲む赤〉2023年

特別企画展

日本の巨大ロボット群像 —巨大ロボットアニメ、そのデザインと映像表現—



ポスターB2

**会 期** 令和5年9月9日(土)～11月12日(日)  
**会 場** 特別展示室  
**内 容** 本展は、日本のアニメーションにおける巨大ロボットのデザインとその映像表現の歴史を辿り、「巨大ロボットとは何か」を問いかける。架空のロボットが登場するアニメーション(ロボットアニメ)は、いまや日本の大衆文化の一角を占めている。横浜に登場した「動くガンダム」を始めとする架空の「実物大」ロボットが日本の主要都市に存在し、それらは今や日常的な風景となっているほどである。『鉄人28号』(1963年)をロボットアニメの嚆矢として、その後『マジンガーZ』(1972年)の大ヒット、そしてロボットアニメの流れに新風を吹き込んだ『機動戦士ガンダム』(1979年)の影響下、現在に至るまで多数のロボットアニメが制作され、魅力的なロボットがデザインされた。他の国のアニメーションには見られない、独自の進化と広がりを見せてきたそのデザインの変遷には、空想上の荒唐無稽なロボットという存在に映像的な「リアリティ」を与えるためのデザイン上、設定上の創意工夫が凝らされ、ファンを魅了してきた。本展では、『鉄人28号』から近年のロボットアニメにおけるロボットのデザインと映像表現の歴史を、それらの「リアリティ」形成において重要な役割を果たした設定上の「メカニズム」と「大きさ」を軸に検証した。

**出 品 点 数** 243点  
**主 催** 福岡市美術館、西日本新聞社、西日本新聞イベントサービス、テレビ西日本、チケットぴあ九州、LOVE FM  
**後 援** 福岡県、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、西日本鉄道  
**助 成** (公財)福岡文化財団  
**協 力** AIC、AICライツ、エイケン、エディット、KADOKAWA、キングレコード、クロスメディア、KOBE 鉄人PROJECT、シグナル・エムディ、スタジオぬえ、創通、ダイナミック企画、東映、東映アニメーション、東北新社、トムス・エンタテインメント、博報堂DYミュージック&ピクチャーズ、バンダイナムコフィルムワークス、光プロダクション、ビックウエスト、フライングドッグ、Production I.G、ボックス、メディアウェイブ、ライツ・イン  
**企画協力** 廣田恵介、タルカス(五十嵐浩司)  
**観 覧 料** 一般1,600円、高大生800円、小中生500円  
 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の提示者とその介護者1名および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者、および未就学児は観覧無料  
**開 催 日 数** 56日間  
**観 覧 者 数** 23,634人  
**印 刷 物** 【ポスター】B2、B3【チラシ】A3二つ折り【図録】1種

展覧会担当：山木裕子

関連イベント

| 日         | イベント名                 | 時間          | 内容                                  | 会場        |
|-----------|-----------------------|-------------|-------------------------------------|-----------|
| 9月9日(土)   | 記念講演会①「日本の巨大ロボット群像とは」 | 13:30～15:00 | 講師：宮武一貴(メカニックデザイナー) 参加者：147人        | ミュージアムホール |
| 9月10日(日)  | 記念講演会②「80年代のロボットアニメ」  | 13:30～15:00 | 講師：荒牧伸志(監督・メカニックデザイナー) 参加者：118人     | ミュージアムホール |
| 10月15日(日) | 『機動戦士ガンダム』第1話を解剖してみる  | 13:30～15:00 | 講師：山口洋三(本展監修者、福岡アジア美術館学芸課長) 参加者：97人 | ミュージアムホール |

永遠の都ローマ展



ポスターB2



会場風景

**会 期** 令和6年1月5日(金)～3月10日(日)  
**会 場** 特別展示室  
**内 容** 栄えある歴史と比類なき文化を誇る永遠の都ローマ。その発祥の地である七つの丘の一つカピトリノの丘は、古代には最高神をまつる神殿がおかれた。この丘に建つカピトリノ美術館は、世界的に最も古い美術館の一つに数えられ、はじめは、ルネサンス時代の教皇シクストゥス4世がローマ市民に4点の古代彫刻を寄贈したことにさかのぼる。古代遺物やヴァティカンに由来する彫刻、また当時の名家からもたらされた絵画など、コレクションは多岐に渡る。本展ではカピトリノ美術館の所蔵品を中心とする76点の作品を通して、建国から古代の栄光、教皇たちの時代から近代まで、「永遠の都」と称されるローマの歴史と芸術を紹介した。  
**出 品 点 数** 76点(+教材1点)  
**主 催** 福岡市美術館、毎日新聞社、NHK福岡放送局、NHKエンタープライズ九州  
**共 催** ローマ市、ローマ市文化政策局、ローマ市文化財監督局  
**後 援** 駐日イタリア大使館、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会  
**助 成** (公財)福岡文化財団  
**協 賛** JR東日本、ダイワ化成、DNP大日本印刷、西日本シティ銀行  
**協 力** ITAエアウェイブ、日本貨物航空、イタリア文化会館・大阪  
**観 覧 料** 一般1,800円、高大生1,200円、小中生600円  
 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、障害者手帳アプリ「ミライロID」の提示者とその介護者1名、および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者、および未就学児は観覧無料  
**開 催 日 数** 57日間  
**観 覧 者 数** 52,870人  
**印 刷 物** 【先行チラシ】A4  
 【ポスター】B1、B2、B3  
 【チラシ】A3二つ折り  
 【図録】1種

展覧会担当：渡抜由季

関連イベント

| 日        | イベント名                              | 時間          | 内容  | 会場        |
|----------|------------------------------------|-------------|---|-----------|
| 1月7日(日)  | 記念講演会「永遠の都ローマ展の楽しみ方」               | 14:00～15:30 | 講師：加藤磨珠枝(立教大学文学部 教授、本展監修者) 参加者：139人   | ミュージアムホール |
| 1月20日(土) | 講演会「都市ローマを読み解く」                    | 14:00～16:00 | 講師：小川拓郎(九州大学 大学院人間環境学研究院 助教) 堀賀貴(九州大学 大学院人間環境学研究院 教授) 山田順(西南学院大学 国際文化学部 准教授) ※50音順 参加者：175人 | ミュージアムホール |
| 2月12日(月) | 「永遠の都 ローマ展」特別プログラム スペシャルクラシックコンサート | 14:00～15:00 | 出演：フェデリコ・アゴ스티ーニ(ヴァイオリニスト、元・ムジチ合奏団コンサートマスター)、ジュゼッペ・マリオリティ(ピアニスト) 参加者：169人                    | ミュージアムホール |

# 公募展

## 第55回(令和5年度)福岡市美術展



ポスターB2



福岡市美術展大賞「ヘンシンテンジン」江頭 一博

会 期 令和6年3月26日(火)～3月31日(日)  
 会 場 特別展示室 ギャラリー(全室)  
 内 容 福岡市美術展は、美術の各分野における市民の創造活動を促進し、その成果の発表と鑑賞の機会を提供することにより、市民の美術活動の振興を図ることを目的とした公募展。全7部門に631人(756点)より応募があり、68人(68点)が入賞、367人(386点)が入選となった。

### 出品及び展示状況

| 区分       | 日本画 | 洋画  | 彫刻 | 工芸 | 書   | 写真  | デザイン | 計   |
|----------|-----|-----|----|----|-----|-----|------|-----|
| 出品(応募)人数 | 24  | 154 | 18 | 46 | 157 | 184 | 48   | 631 |
| 出品(応募)点数 | 24  | 187 | 20 | 55 | 174 | 244 | 52   | 756 |
| 展示点数     | 入賞  | 3   | 17 | 2  | 6   | 12  | 7    | 68  |
|          | 入選  | 11  | 93 | 10 | 27  | 95  | 25   | 386 |
|          | 招待  | 1   | 1  | 0  | 1   | 1   | 0    | 5   |
|          | 審査員 | 4   | 4  | 4  | 3   | 5   | 4    | 25  |
| 計        | 19  | 115 | 16 | 37 | 113 | 150 | 34   | 484 |

入 賞 (1)福岡市美術展大賞1名(デザイン)賞金20万円  
 (2)福岡市長賞7名(各部門1名)賞金各10万円  
 (3)福岡市議会議長賞2名(書・デザイン)、福岡市教育委員会賞1名(日本画)、福岡県美術協会賞1名(写真)、福岡市美術連盟賞1名(洋画)、福岡文化連盟賞1名(工芸)、福岡市文化芸術振興財団賞1名(デザイン)、西日本新聞社賞3名(洋画・書・写真)賞金各3万円  
 (4)福岡県美術協会奨励賞2名(洋画・彫刻)、福岡市美術連盟奨励賞2名(写真・デザイン)  
 (5)奨励賞46名(日本画部門1名・洋画部門13名・工芸部門4名・書部門9名・写真部門17名・デザイン部門2名)

主 催 福岡市、福岡市教育委員会、福岡市美術展運営委員会  
 後 援 (公社)福岡県美術協会、福岡文化連盟、(公財)福岡市文化芸術振興財団、西日本新聞社、福岡市美術連盟  
 観 覧 料 一般600円、高大生400円、中学生以下無料  
 開 催 日 数 6日間  
 観 覧 者 数 2,638人  
 印 刷 物 【ポスター】B2  
 【チラシ】A4  
 【開催要項】A3二つ折り  
 【図録】A4変形・48頁

### 関連イベント

| 日        | イベント名            | 時間          | 会場        |
|----------|------------------|-------------|-----------|
| 3月8日(金)  | 入選者発表            | —           | 1階ロビー     |
| 3月30日(土) | 表彰式              | 13:00～14:00 | ミュージアムホール |
| 3月30日(土) | ギャラリートーク(大賞部門のみ) | 16:00～16:30 | ギャラリー     |

# コレクション展

## 近現代美術室A

### ■新収蔵品展

令和4年度、当館は近現代美術の分野において30点を収蔵した。2点が購入、28点が作家や関係者の方々からの寄贈である。また、過去の特別展や企画展の出品作や作家に関連した作品が多数含まれている。

令和5年3月24日(金)～6月11日(日)



本展では、令和4年度に収蔵した近現代美術作品の中から12作品を紹介した。出品作家：上田宇三郎、木下新、田部光子、山内光枝、皆川明  
 展覧会担当：正路

### ■コレクションハイライト①：福岡市美術館のスターたち

令和5年6月22日(木)～令和6年6月2日(日)

福岡市美術館では、20世紀の美術の流れをたどることができる優れた作品を収集している。ここでは、その中から選りすぐりの作品、いわば福岡市美術館のスターである、ダリやミロ、シャガール、バスキア、ウォーホル、草間彌生などの代表作を紹介した。  
 展覧会担当：山木



### ■山好きな画家たち

令和5年6月22日(木)～8月27日(日)

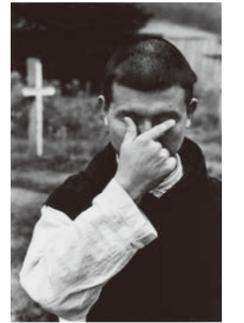
明治以降、日本で近代登山が始まったことで多くの登山家が山に魅了された。画家たちもまた同様に様々な表現で山の風景や営みを描いた。本展では山好きな画家として吉田博、畦地梅太郎、田崎広助、福王子法林の4人の画家を取り上げ、作品23点を通じて、画家たちが追い求めた山の美や魅力に迫った。  
 展覧会担当：渡抜



### ■奈良原一高「王国」

令和5年8月29日(火)～11月5日(日)

福岡県大牟田市出身の奈良原一高(1931～2020)は1956年の個展「人間の土地」以降、ドキュメンタリーでありながら自身の内面も反映した写真作品を発表し、戦後日本を代表する写真家となった。本展では2021年度に作家の遺族より寄贈を受けた211点の中から、修道院と刑務所という外界から隔離された場所に焦点を当てたシリーズ「王国」(1958年)を展示した。



奈良原一高  
 《沈黙の国(3)「王国」より》  
 撮影：1958年、プリント：1977年

### ■日本画にみる人物表現

令和5年11月7日(火)～令和6年1月21日(日)

明治以降、伝統を重視しながらも新たな表現を試みた日本画家たちは、人をどのように描いてきたのだろうか、という問いから出発し、歴史的な人物の肖像や美人画、あるいは身近な人物や子どもの姿など、人を描いた日本画の作品に注目した。鑑賞者が明治生まれの日本画の変遷を追えるような内容となった。  
 展覧会担当：山木



## 近現代美術室B

### ■第1回福岡アートアワード受賞作品展

令和5年3月29日(水)～6月11日(日)

詳細は福岡アートアワード(p.7)を参照。第1回福岡アートアワード受賞作品を展示した。出品作家:鎌田友介(市長賞)、チョン・ユギョン(優秀賞)、石原海(優秀賞)

展覧会担当: 正路、山木



### ■時代で見る美術 1940年代

令和5年6月22日(木)～9月10日(日)

美術作品は、時代や作家たちの置かれた状況を反映する。本展では、第二次世界大戦の前後にあたる1940年代に制作された作品を集め、制作背景とともに紹介した。出品作家:阿部展也、伊藤研之、牛島憲之、関野準一郎、寺田竹雄、中村研一、松本竣介、棟方志功、村井正誠、吉田博、和田三造、『九州版画』同人

展覧会担当: 忠



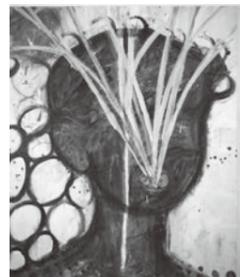
村井正誠《街2》1940年

### ■九州の女性画家たち2

令和5年10月27日(金)～令和6年1月21日(日)

男性アーティストと比べ女性アーティストによる所蔵品の点数や展示の機会が少ないことを受け、アンバランスを改善するための一歩として、郷土作家に分類された女性の画家による作品を展示し、彼女たちの活動を振り返る企画。第2弾となる今回は、1935年生まれ以降の作家の作品を紹介した。出品作家:山内慶子、大黒愛子、加治邦子、梅野恒子、光行洋子、大浦こころ、栗野よう子

展覧会担当: 山田



大浦こころ《水を吹く女の子》1995年

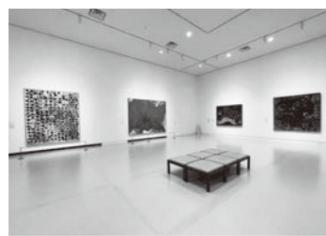
## 近現代美術室C

### ■コレクションハイライト②:美術散歩にでかけよう

令和5年6月22日(木)～令和6年6月2日(日)

福岡市美術館が所蔵する作品を、テーマごとに4つの場所「1 現実と夢の森」「2 物質と感覚の海」「3 色とかたちの宇宙」「4 歴史と記憶の都市—未来へ」に見立てて展示した。各コーナーの作品を、ゆるやかに時代順に並べ、20世紀以降の美術の流れをたどることができるようにした。

展覧会担当: 山木

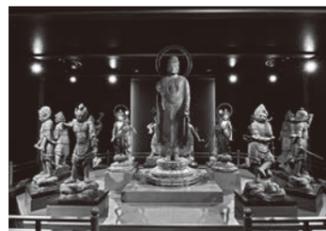


## 東光院仏教美術室

### ■東光院のみほとけ

薬王密寺東光院(福岡市博多区吉塚)から寄贈された、重要文化財を含む仏像を展示。本尊・薬師如来立像、2組の十二神将立像など、重要文化財25躯をはじめとする木彫仏を、4ヶ月に一度展示替えをしながら公開した。

展覧会担当: 宮田、後藤



通期

## 古美術企画展示室

### ■全部見せます!岩佐又兵衛《三十六歌仙》

令和5年4月11日(火)～6月25日(日)

岩佐又兵衛は江戸時代初期に活躍した絵師である。本展では又兵衛が得意とした画題である《三十六歌仙》を2組展示した(1組は福岡市美術館蔵、もう1組は若宮八幡宮蔵)。又兵衛が画業の最初期に手がけた福岡市美本と、晩年に手がけた若宮八幡宮本、



岩佐又兵衛《三十六歌仙絵》柿本人麻呂

両者をあわせて展示することで又兵衛の画風の展開を分かりやすく示すことが出来た。

展覧会担当: 宮田

### ■新収蔵品展

令和5年4月11日(火)～6月25日(日)

令和4年度に寄贈や購入によって新たに収蔵された作品3件に、関連する館蔵作品1件を加えた4件を展示した。

展覧会担当: 宮田



酒井抱一《日課観音図》

### ■夏休み子ども美術館2023「うつくsea!すばらsea!」

令和5年6月27日(火)～9月10日(日)

海をテーマに当館所蔵の古美術作品を「うみの素材をつかう」、「まさにうみ」、「うみが由来」、「うみとかみさま」の4つの章に分けて子ども向けに展示した。展示室には、ワークシートとそれを掲示するためのボードを設置し、作品を見て気づいたことや発見したことを書いてもらった。

展覧会担当: 八並



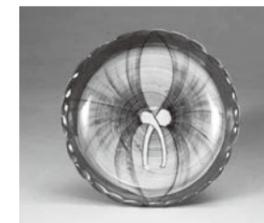
《亀形合子》16-17世紀 本多コレクション

### ■幻の古陶・現川焼—田中丸コレクションを中心に

令和5年10月25日(水)～12月17日(日)

現在の長崎市現川町で17世紀末から18世紀前期にかけて焼かれた現川焼は、短い活動期間にあって華やかで個性的な意匠のやきものを創出した。田中丸コレクションに福岡市美術館所蔵品を加え、現川焼の名品22件を展観した。

展覧会担当: 久保山炎((一社)田中丸コレクション学芸員)、後藤



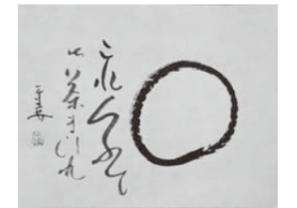
《現川刷毛地色絵指銀杏文輪花皿》田中丸コレクション

### ■仙厓展

令和5年10月25日(水)～12月17日(日)

仙厓義梵は博多・聖福寺の住持を務めた禅僧である。親しみやすい書画を通して禅の教えを分かりやすく伝えたことから「博多の仙厓さん」と呼ばれて慕われた。本展では、道釈人物図、禅機図、風俗図、動物図などのジャンルごとに作品を選定し、計18点を展示した。

担当: 宮田



仙厓義梵《円相図》

### ■狩野派絵画名品展

令和5年12月19日(火)～令和6年2月18日(日)

狩野派は、正信を始祖とする絵師の家系で室町時代から江戸時代を通して画壇に強い影響力を及ぼした。本展では、館蔵品および寄託品を通して、元信、探幽、安信、益信、常信、昌運、伊織といった狩野派を代表する絵師の作品15件を紹介した。

展覧会担当: 宮田



伝・狩野元信《豊干禅師・寒山拾得図》

### ■アジアの染織 インド、インドネシア、カンボジア

令和6年2月20日(火)～4月21日(日)

それぞれの風土に根ざし、他文化との交流から育まれた染織は、身近な工芸品として時代を超えて人々に愛されてきた。本展では、当館の豊かな染織コレクションから、インド、インドネシア、カンボジアの3か国を取り上げ、名品を中心に24点を展示した。

展覧会担当: 太田



## 松永記念館室

### ■春の名品展

令和5年4月4日(火)～6月11日(日)

野々村仁清《色絵吉野山図茶壺》(重要文化財)にあわせて、春から初夏へと移ろう時節に適した茶道具を中心に、松永コレクションから19件の名品を選んで展示した。

展覧会担当：後藤



《猿投灰釉壺》(重文)

### ■懐石のうつわ一向付・鉢・酒器

令和5年6月13日(火)～8月20日(日)

懐石とは茶席で供される料理のこと。本展では向付・鉢・酒器という、懐石に用いる陶磁器として代表的な3器種に焦点をあて、それぞれの優品あわせて25件を展覧した。

展覧会担当：後藤



《志野四方向付》

### ■秋の名品展

令和5年8月22日(火)～10月29日(日)

同時期に古美術企画展示室で開催していた企画展「朝鮮王朝の絵画—山水・人物・花鳥—」にあわせて、茶道具の名品に加えて朝鮮王朝と近い時代の日本絵画と中国絵画を精選して、計19件の作品を紹介した。

展覧会担当：宮田



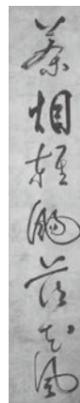
伝・牧谿画、樵隱悟逸賛《五担荷鋤図》

### ■海を越えた交流—墨蹟を中心に

令和5年10月31日(火)～令和6年1月14日(日)

古来、多くの禅僧が海を越えて日本と中国を往来した。彼らの書跡は墨蹟と呼ばれ、特に茶の湯の世界で珍重された。本展では、「唐物と墨蹟」、「禅と博多」という構成で墨蹟や茶道具を中心に、日中の交流を物語る文物計18点を展示した。

展覧会担当：宮田



石室善玖《一行書》

### ■シリーズ茶の湯交遊録Ⅲ 原三溪と松永耳庵

令和6年1月16日(火)～3月17日(日)

原三溪(1868～1939)は、松永耳庵を茶の湯の世界に引き入れ、茶人として薫陶を受けた人物の一人である。松永コレクションに含まれる三溪旧蔵の茶道具を中心とする17件により、両者の交遊と、耳庵が師たる三溪へ寄せた敬慕の情を辿った。

展覧会担当：後藤



尾形乾山《花籠図》(重文)

## 企画展

### 朝鮮王朝の絵画—山水・人物・花鳥—

会期 令和5年9月13日(水)～10月22日(日)

会場 古美術企画展示室

内容 朝鮮王朝は1392年に創建され500年以上も続いた長命な王朝で、日本では室町時代から江戸時代に対応する。この間、中国絵画の影響を受けながらも独自の画風を生み出し展開させてきた。アジアとの交流窓口であった福岡に位置する福岡市美術館は、こうした朝鮮時代に生み出された独自の美に早くから注目し、作品の収集に努めてきた。また、近年の研究の進展の結果、これまで中国絵画だと認識されていた絵画の中に多くの朝鮮王朝絵画が含まれていることも分かってきた。

本展では、東京大学東洋文化研究所教授・板倉聖哲氏監修のもと、近年新たに見出された作品も交えつつ、44件の朝鮮王朝絵画を山水図、人物図、花鳥図のジャンルごとに紹介した。500年以上におよぶ朝鮮王朝の絵画を時代を追って通覧することで、中国絵画の影響が濃厚な初期の作風から次第に独自の表現が確立されていく様子を明らかにすることが出来た。

とりわけ、展示作品の半数近くを占めた山水画のジャンルにおいては、「文清」印《倣郭熙秋景山水図》や《雪景山水図》など、宋元時代の李郭派作品の忠実な写しとみられる朝鮮前期の作品にはじまり、朝鮮王朝山水画の独自の表現である「短線点皴」が確立していく様子、さらには、粗放な筆遣いや水墨による濃淡の強調といった浙派画風の影響が濃厚になっていく様子を、作品を通して跡付けることが出来たことは大きな成果であった。

会期中に開催されたシンポジウム(p35、36に掲載)では、日韓の研究者が半島由来の文物について絵画を中心に議論し、現在の研究課題を共有することができた。

出品件数 44件

主催 福岡市美術館

企画監修 板倉聖哲(東京大学東洋文化研究所教授)

観覧料 コレクション展示観覧料

開催日数 35日間

観覧者数 30,220人(会期中のコレクション展示観覧者数)

印刷物 【ポスター】B2

【チラシ】A4

【図録】A4・128頁

展覧会担当：宮田太樹



ポスター-B2



会場風景

### 関連イベント

| 日         | イベント名                           | 時間          | 内容                                 | 会場        |
|-----------|---------------------------------|-------------|------------------------------------|-----------|
| 9月24日(日)  | 記念講演会<br>「朝鮮王朝前期の山水画—古典としての宋と元」 | 14:00～15:30 | 講師：板倉聖哲(東京大学東洋文化研究所教授)<br>参加者：144人 | ミュージアムホール |
| 10月21日(土) | つきなみ講座「朝鮮王朝の絵画—山水・人物・花鳥—」       | 15:00～16:00 | 講師：宮田太樹<br>参加者：65人                 | レクチャールーム  |

## オチ・オサム展



A4チラシ



会場風景(撮影:牧野正文)

**会期** 令和6年1月24日(水)～3月24日(日)  
**会場** 近現代美術室A・B  
**内容** オチ・オサムは、1936年に佐賀県に生まれ、福岡を主な拠点として活動した美術家である。1955年の二科展入選を契機に本格的に活動を開始し、九州を拠点とする美術家たちとの出会いを機に前衛美術グループ「九州派」の中核メンバーとして活躍した。オチの特色は、アスファルトやベニヤなど身近な素材を用いて、絵画・オブジェを制作した点である。身近な環境から制作のアイデアを見出す方法論は、1950年代半ばから60年代にかけて美術界に巻き起こった「反芸術」の動向とも同期している。九州派のメンバーの一人である桜井孝身は、オチを「九州派の起源」であり、「現代美術の種」と評した。九州派の活動が収束した70年代以降、色とりどりの球体が仮想空間に浮かぶ「球体絵画」のシリーズが登場し、彼のライフワークとなる。晩年まで、オチはドローイングやコラージュなど幅広い手法を用いて唯一無二の表現世界を切り拓いた。本展は、オチ・オサムの美術館での初回顧展として、作家遺族が管理するオチ・オサム事務所の所蔵品を中心に九州派時代から晩年までの作品・資料を紹介した。当館では1988年の「九州派 反芸術プロジェクト」以来、九州派に関する作品・資料を取集し、その活動を検証する展覧会を継続的に行ってきた。近年では、菊畑茂久馬、田部光子と、各メンバーの個展を開催してきた。本展もその系譜に連なるもので、オチの生活者であり制作者であるという姿勢や、九州派に留まらないユニークな仕事に光を当て、創作の全貌に迫る機会となった。

**出品点数** 202点  
**主催** 福岡市美術館  
**特別協力** オチ・オサム事務所  
**協力** EUREKA  
**助成** (公財)花王芸術・科学財団、(公財)福岡文化財団  
**観覧料** コレクション展示観覧料  
**開催日数** 53日  
**観覧者数** 54,512人(会期中のコレクション展観覧者数)  
**印刷物** 【ポスター】B2  
【チラシ】A4  
【図録】B5変形・144頁

展覧会担当: 忠あゆみ

### 関連イベント

| 日        | イベント名                       | 時間          | 内容  | 会場        |
|----------|-----------------------------|-------------|---|-----------|
| 2月24日(土) | 記念講演会「オチ・オサムの作品〈出口ナシ〉をめぐって」 | 14:00～15:30 | 講師: 藤井亜紀(東京都現代美術館学芸員)<br>参加者: 52人         | ミュージアムホール |
| 3月3日(日)  | 記念講演会「宇宙(そら)に昇った画家を語る」      | 14:00～15:30 | 講師: 深野治(元フクニチ新聞記者、『西日本文化』編集長)<br>参加者: 57人 | ミュージアムホール |
| 2月10日(土) | つきなみ講座「オチ・オサムの人と作品」         | 15:00～16:00 | 講師: 忠あゆみ<br>参加者: 46人                      | ミュージアムホール |

## 田中千智《生きている壁画》 令和6年



**会期** 令和5年1月5日(木)～令和7年12月末  
**内容** 福岡市在住の画家・田中千智が、企画展「田中千智展 地平線と道」展(令和5年1月5日～3月21日)の一部として制作したもの。令和5年1月末に第1段階、令和6年1月に作家が加筆をし、第2段階が完成した。この後、令和7年1月に加筆を行い、第3段階へと画面が変化していく予定である。最終的には令和7年12月末まで展示を行う。



### 関連イベント

| 日        | イベント名                      | 時間          | 内容                                  | 会場        |
|----------|----------------------------|-------------|-------------------------------------|-----------|
| 1月21日(日) | 田中千智《生きている壁画》 第2段階・完成直前トーク | 14:00～15:30 | 話し手: 田中千智<br>聞き手: 山木裕子<br>参加者: 116人 | ミュージアムホール |

## 展覧会関連記事

令和5年4月1日～令和6年3月31日の展覧会・美術館事業に関連する主要な新聞・雑誌・WEB媒体記事をまとめた。

※カッコ内は執筆者名。表記・肩書は元記事のままとした。

### 特別企画展

| 日本の巨大ロボット群像 |          |  |
|-------------|----------|--|
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.8.4   | 「『日本の巨大ロボット群像』展の記念講演会」                                   |
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.9.9   | 「床に『実物大』ガンダム　企画展『日本の巨大ロボット群像』／福岡市美術館できょう開幕」              |
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.9.15  | 「本社のイベント／メカや大きさに注目　日本の巨大ロボット群像」(石田禎裕)                    |
| 西日本新聞（夕刊）   | R5.9.20  | 「日本の巨大ロボット群像　魅力や人気の秘密に迫る」                                |
| 日本経済新聞（夕刊）  | R5.9.25  | 「巨大ロボット展で考える『エネルギー』　夢の原動力から環境配慮へ」(岩本文枝)                  |
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.9.30  | 「もっと九州／福岡市美術館『日本の巨大ロボット群像』展メカデザインのレジェンド宮武一貴さんに聞く」(大田精一郎) |
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.10.4  | 「こどもタイムズ／巨大ロボットその魅力は」(安西亮裕、井出夢彦、北晴子、丸山結菜)                |
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.10.13 | 「巨大ロボットのリアル　上／架空メカにリアリティー」                               |
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.10.20 | 「巨大ロボットのリアル　中／『人が使う機械』の演出徹底」(山口洋三)                       |
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.10.25 | 「情熱の結晶　メカデザイン」(石田禎裕)                                     |
| 西日本新聞（朝刊）   | R5.10.27 | 「巨大ロボットのリアル　下／全てのパーツに役割が存在」(山口洋三)                        |

| 永遠の都ローマ展 |          |                                       |
|----------|----------|---------------------------------------|
| 毎日新聞（朝刊） | R5.11.3  | 「『比類なき名品70点　永遠の都ローマ展』                 |
| 毎日新聞（朝刊） | R5.11.7  | 「『大迫力の彫刻　永遠の都ローマ展』                    |
| 毎日新聞（夕刊） | R5.11.9  | 「『永遠の都ローマ展』東京都美術館　『憧れの街』をなす歴史」        |
| 毎日新聞（夕刊） | R5.11.27 | 「『永遠の都ローマ展』から　建築『再利用』の創造性」            |
| 毎日新聞（朝刊） | R5.12.5  | 「『永遠の都ローマ展　壮大なる美の歩み』                  |
| 毎日新聞（朝刊） | R5.12.26 | 「『都市ローマ　両展で理解深めて』                     |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.1.4   | 「『極めた栄華と芸術　永遠の都ローマ展　あす開幕　福岡市美術館』      |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.1.6   | 「『『永遠の都ローマ展』開幕／歴史と芸術を紹介　福岡市美術館』(田後真里) |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.1.8   | 「『『永遠の都ローマ展』イベント　展示監修　立教大・加藤教授が記念講演』  |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.1.16  | 「『永遠の都ローマ展　福岡市美術館　悠久の歴史振り返る』          |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.1.19  | 「『永遠の都ローマ展　2000年の美の蓄積70点展示』(渡辺亮一)     |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.1.21  | 「『『永遠の都市ローマ展』-3人の専門家が講演会』(竹林静)        |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.2.6   | 「『ローマを気軽に』                            |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.2.7   | 「『はるかなる美の旅　永遠の都　ローマ展　展示物紹介①』(渡抜由季)    |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.2.9   | 「『はるかなる美の旅　永遠の都　ローマ展　展示物紹介②』(渡抜由季)    |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.2.10  | 「『『永遠の都ローマ展』開催・西日本シティ銀行創立20周年記念　特別鼎談』 |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.2.11  | 「『はるかなる美の旅　永遠の都　ローマ展　展示物紹介③』(渡抜由季)    |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.2.12  | 「『はるかなる美の旅　永遠の都　ローマ展　展示物紹介④』(渡抜由季)    |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.2.23  | 「『来場者3万人　福岡市美術館『永遠の都ローマ展』』(田後真里)      |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.3.4   | 「『多くの作品撮影OK　『ローマ展』10日まで』(田後真里)        |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.3.5   | 「『圧巻の宗教画　福岡市美術館『ローマ展』10日まで』           |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.3.6   | 「『学芸記者の推し3点　永遠の都ローマ展より　上』(渡辺亮一)       |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.3.6   | 「『学芸記者の推し3点　永遠の都ローマ展より　中』(渡辺亮一)       |
| 毎日新聞（朝刊） | R6.3.6   | 「『学芸記者の推し3点　永遠の都ローマ展より　下』(渡辺亮一)       |

### 企画展

| オチ・オサム展  |         |  |
|--|---------|--|
| Mon Oncle (https://mononcle.art/story/page-19162/)                             | R6.1.17 | 「樹田倫広選：現代美術、今年注目の展覧会8」(東京国立近代美術館　主任研究員　樹田倫広)   |
| 西日本新聞（朝刊）  | R6.1.19 | 「『おでかけ情報欄／『オチ・オサム展』』   |
| Tokyo Art Beat (https://www.tokyoartbeat.com/articles/~ochi-osamu-news-202401) | R6.1.29 | 「『球体を言語に世界をとらえる。前衛美術グループ『九州派』中心メンバー　オチ・オサムの回顧展が福岡市美術館にて開催／九州派』時代から晩年までの作品・資料約180点を紹介する、美術館初の試み」（諸岡なつき） |
| 天神経済新聞 (https://tenjin.keizai.biz/headline/7819/)                              | R6.2.5  | 福岡市美術館で『オチ・オサム展』　絵画やオブジェ作品、資料など180点展示  |
| 毎日新聞（朝刊）   | R6.2.9  | 「『美術／オチ・オサム展／前衛集団『九州派』の中核』(渡辺亮一)   |

|           |         |  |
|-----------|---------|--|
| 読売新聞（朝刊）  | R6.2.17 | 「『美術かオチ・オサム／『九州派』表現で先導／福岡市美術館で回顧展／日常の美　芸術作品に』(白石知子)        |
| 佐賀新聞（朝刊）  | R6.3.5  | 「『オチ・オサム(佐賀市出身)初の回顧展　球体に託す内面の宇宙　福岡市美術館(福岡県)で3月24日まで』(花木美美) |
| 西日本新聞（朝刊） | R6.3.13 | 「『オチ・オサム展』24日まで福岡市美術館／生活者の視点で表現追及』(丸田みずほ)                  |

| 朝鮮王朝の絵画―山水・人物・花鳥― |         |                                       |
|-------------------|---------|---------------------------------------|
| 典藏・古美術            | R5.10.1 | 「『悠遊朝鮮五百年―福岡市美術館『朝鮮王朝的繪畫：山水・人物・花鳥』特展』 |

#### コレクション展

| 狩野派絵画名品展  |          |                             |
|-----------|----------|-----------------------------|
| 毎日新聞（朝刊）  | R4.12.16 | 「『地域面／コレクション展(古美術)狩野派絵画名品展』 |
| 西日本新聞（朝刊） | R5.1.19  | 「『おでかけ情報欄／『狩野派絵画名品展』』       |

| 夏休み子ども美術館2023「うつくしsea(シー)！すばらsea(シー)！」 |        |   |
|--|--------|---|
| 毎日新聞（朝刊）                               | R5.7.8 | 「『夏休み子ども美術館2023「うつくしsea(シー)！すばらsea(シー)！」』 |

| 九州の女性画家たち2 |          |                           |
|------------|----------|---------------------------|
| 西日本新聞（朝刊）  | R4.12.26 | 「『美術／亡き九州ゆかりの作家に光』(丸田みずほ) |

#### 教育普及事業

|           |          |                                  |
|-----------|----------|----------------------------------|
| 西日本新聞（朝刊） | R4.12.18 | 「『やさしい日本語医療にアートに』                |
| 西日本新聞（朝刊） | R5.5.7   | 「『福岡ミュージアムウィーク市内19施設でイベント』(川口安子) |

#### 第1回福岡アートアワード

|            |         |   |
|------------|---------|---|
| 朝日新聞（朝刊）   | R5.4.4  | 「『福岡市がアーティスト支援の賞創設／最優秀に鎌田友介さん』(椎木慎太郎)                 |
| 西日本新聞（朝刊）  | R5.4.7  | 「『受賞作品購入して支援／福岡市美術館「アートアワード』／市長賞に鎌田友介さん6月まで展示』(塩入雄一郎) |
| 西日本新聞（朝刊）  | R5.4.21 | 「『ふくおか情報面／第1回福岡アートアワード受賞作品展』                          |
| 読売新聞（朝刊）   | R5.4.25 | 「『鎌田さんアート最優秀／福岡市が購入し所蔵へ』                              |
| 西日本新聞（朝刊）  | R5.5.8  | 「『第1回福岡アートアワード／　複眼的視点　想像促す三者三様』(丸田みずほ)                |
| 日本経済新聞（朝刊） | R5.5.11 | 「『アプローチ九州／福岡市生まれのアートの作品展　隠された『現実』を現前に』(正路佐知子)         |
| 読売新聞（朝刊）   | R5.8.13 | 「『福岡アートアワード受賞作家トークセッション』(宗岡敬介)                        |
| 西日本新聞（朝刊）  | R5.9.8  | 「『賞の手法など受賞者が討論　福岡アートアワード』(斎藤幸奈)                       |

#### その他美術館事業

|           |          |  |
|-----------|----------|--|
| 西日本新聞（朝刊） | R5.10.27 | 「『近況往来／現代美術家の塩田千春さん　船でたどる福岡の記憶』(丸田みずほ) |
| 西日本新聞（朝刊） | R6.3.12  | 「『青鉛筆／田中千智さんの壁画』                       |
| 毎日新聞（夕刊）  | R6.1.29  | 「『生き続ける野見山暁治さんの創作』(高橋咲子)               |
| 朝日新聞（朝刊）  | R6.1.8   | 「『軽快な生命賛歌　キース・ヘリング展』                   |

#### 公募展

|           |         |                  |
|-----------|---------|------------------|
| 西日本新聞（朝刊） | R6.3.12 | 「『福岡市美術展入賞者紹介　上』 |
| 西日本新聞（朝刊） | R6.3.13 | 「『福岡市美術展入賞者紹介　下』 |

## どこでも美術館

当館のアウトリーチ活動として平成28年度より開始した教育普及事業。館外で作品鑑賞や美術体験ができる、当館オリジナルの持ち出し式の教材(ボックス)を使用したプログラムを実施。本教材は、学校等への貸出も行っている。

### 1 どこでも美術館ティーチャーズ・プラス

学校での美術鑑賞授業などに活用してもらうため、ボックスの貸出を行っている。

対象：主に市内の小・中・高等学校

貸出ボックス：

絵画①マルク・シャガール《空飛ぶアトラージュ》複製

②長谷川派《韃靼人狩猟図屏風》複製

③尾形乾山《花籠図》複製

やきもの

染め・織りもの

素材と技法①油彩画②日本画③彫刻素材④螺鈿⑤版画



素材と技法ボックス



油彩画

貸出校 市内小学校1件、中学校1件、高等学校3件、大学1件 計6件 567人

|      | 貸出校          | 学年          | 貸出ボックス                         | 利用日   | 利用人数(人) |
|------|--------------|-------------|--------------------------------|-------|---------|
| 令和5年 | つくば開成福岡高等学校  | 2、3年        | 絵画①                            | 5月11日 | 2       |
|      | 福岡市立堤丘小学校    | 6年          | 素材と技法① 素材と技法②<br>素材と技法④ 素材と技法⑤ | 5月18日 | 37      |
|      | 福岡教育大学教育学部   | 1、2年        | 素材と技法④                         | 6月5日  | 17      |
|      | 福岡海星女子学院高等学校 | 1、2年        | 絵画②                            | 9月5日  | 40      |
|      | 福岡市立堤丘小学校    | 6年          | 絵画②③                           | 9月19日 | 37      |
|      | 福岡市立原北中学校    | 3年          | 素材と技法②                         | 9月29日 | 33      |
|      | 令和6年         | 福岡県立香住丘高等学校 | 1年                             | 絵画①②③ | 2月13日   |

企画担当：中原千代子

### 2 どこでも美術館アウトリーチ

当館の学芸員が館外へ出向き、ボックスを活用した美術鑑賞・体験プログラムを行っている。

対象：市内の院内学級、特別支援学校、離島および公共交通機関で来にくい地域の小中学校、公民館等の高齢者向け活動など。

プログラム内容：

絵画・彫刻①マルク・シャガール《空飛ぶアトラージュ》複製

②長谷川派《韃靼人狩猟図屏風》複製

③藤浩志《ヤセ犬》

やきもの

染め・織りもの

素材と技法①油彩画②日本画③彫刻素材④螺鈿⑤版画

ワークショップ



公民館での活動の様子(螺鈿)

実施校・施設 市内学校4件、公民館等11件 計15件 470人

|      | 実施日        | 実施校・施設             | 学年     | 参加人数(人) | 利用ボックス  |
|------|------------|--------------------|--------|---------|---------|
| 令和5年 | 6月7日       | 姪浜公民館              |        | 26      | 絵画・彫刻②  |
|      | 6月8日       | 今宿公民館              |        | 28      | 素材と技法④  |
|      | 6月23日      | 筑紫丘公民館             |        | 14      | 素材と技法④  |
|      | 6月28日、7月5日 | 福岡市立福岡中央特別支援学校中学部  | 1～3年   | 70      | 絵画・彫刻①  |
|      | 6月29日      | 堤公民館               |        | 16      | やきもの    |
|      | 6月30日      | 福岡市立若久特別支援学校高等部    | 1～3年   | 61      | 染め・織りもの |
|      | 7月11日、14日  | 福岡市立特別支援学校「博多高等学園」 | 1～3年   | 126     | 素材と技法④  |
|      | 7月18日      | 板付公民館              |        | 30      | 素材と技法②  |
|      | 7月26日      | 西陵公民館              |        | 16      | 絵画・彫刻①  |
|      | 8月23日      | 筥松公民館              |        | 9       | 素材と技法④  |
|      | 8月29日      | 東若久公民館             |        | 17      | 絵画・彫刻②  |
|      | 9月6日       | 城南公民館              |        | 16      | 素材と技法①  |
|      | 9月15日      | 九州大学病院院内学級         | 小1から中3 | 13      | 絵画・彫刻②  |
|      | 9月20日      | 当仁公民館              |        | 20      | 絵画・彫刻①  |
|      | 9月27日      | 壱岐南公民館             |        | 8       | やきもの    |

企画担当：中原千代子

## スクールツアー

主に市内の小中学校を対象に、児童・生徒が美術に興味を持って美術作品を楽しく鑑賞し、美術館を身近な施設として体験してもらうためのプログラム。当館のギャラリーガイドボランティアが、児童・生徒に向けて、一緒に対話をしながら当館のコレクションを紹介するギャラリーツアーを実施している。

### 市内小・中学校に対するスクールツアー

実施数 団体数15件 児童・生徒961人 引率67人 計1,028人

|      | 来館日程      | 来館校             | 学年  | 児童・生徒(人) | 引率(人) | 合計(人) |
|------|-----------|-----------------|-----|----------|-------|-------|
| 令和5年 | 7月12日(水)  | 福岡大学附属大濠中学校     | 2   | 174      | 7     | 181   |
|      | 8月18日(金)  | 福岡市立平尾中学校 美術部   | 1,2 | 30       | 3     | 33    |
|      | 10月18日(水) | 福岡市立照葉北小学校      | 6   | 148      | 8     | 156   |
| 令和6年 | 1月18日(木)  | 福岡市立弥永小学校       | 5   | 41       | 3     | 44    |
|      | 1月19日(金)  | 福岡市立板付北小学校      | 5   | 51       | 4     | 55    |
|      | 1月24日(水)  | 福岡市立南当仁小学校      | 1   | 137      | 7     | 144   |
|      | 1月26日(金)  | 福岡市立田村小学校特別支援学級 | 1~6 | 27       | 4     | 31    |
|      | 2月1日(木)   | 福岡市立春吉中学校特別支援学級 | 1~3 | 16       | 4     | 20    |
|      | 2月7日(水)   | 福岡市立能古小学校       | 4,5 | 3        | 2     | 5     |
|      | 2月10日(土)  | 福岡市立福岡きぼう中学校    | 1~3 | 14       | 10    | 24    |
|      | 2月14日(水)  | 福岡市立脇山小学校       | 5   | 12       | 2     | 14    |
|      | 2月15日(木)  | 福岡市立草ヶ江小学校      | 5   | 61       | 2     | 63    |
|      | 2月16日(金)  | 福岡市立草ヶ江小学校      | 5   | 71       | 2     | 73    |
|      | 2月21日(水)  | 福岡市立南当仁小学校      | 2   | 135      | 5     | 140   |
|      | 3月5日(火)   | 福岡市立弥永小学校       | 6   | 41       | 4     | 45    |

### その他の学校団体(小学校・中学校・高等学校)

実施数 団体数9件 児童・生徒510人 一般2人 引率44人 計556人

|      | 来館日程      | 来館校               | 学年  | 児童・生徒(人) | 一般(人) | 引率(人) | 合計(人) |
|------|-----------|-------------------|-----|----------|-------|-------|-------|
| 令和5年 | 5月12日(金)  | 大分県立芸術緑丘高等学校      | 1~3 | 115      |       | 7     | 122   |
|      | 5月24日(水)  | 唐津市立北波多中学校        | 2   | 32       |       | 3     | 35    |
|      | 5月26日(金)  | 九州産業大学附属九州高等学校    | 2   | 123      |       | 7     | 130   |
|      | 10月13日(金) | 佐世保市立港小学校         | 6   | 42       | 2     | 5     | 49    |
|      | 11月29日(水) | 吉富町外一市中学校組合立吉富中学校 | 3   | 91       |       | 7     | 98    |
|      | 12月20日(水) | 福岡市立特別支援学校博多高等学園  | 1   | 39       |       | 10    | 49    |
| 令和6年 | 2月8日(木)   | 糸島市立福吉小学校         | 5   | 28       |       | 2     | 30    |
|      | 2月20日(火)  | 那珂川市立那珂川北中学校      | 2   | 19       |       | 1     | 20    |
|      | 3月7日(木)   | 糸島市立一貴山小学校        | 5   | 21       |       | 2     | 23    |

### その他の団体(大学等)

実施数 団体数4件 児童・生徒80人 引率4人 計84人

|      | 来館日程     | 団体名                 | 児童・生徒(人) | 一般(人) | 引率(人) | 合計(人) |
|------|----------|---------------------|----------|-------|-------|-------|
| 令和5年 | 4月19日(水) | 西南学院大学 人間科学部        | 9        |       | 1     | 10    |
|      | 5月13日(土) | 福岡教育大学              | 19       |       | 1     | 20    |
|      | 7月9日(日)  | 九州大学 博物館教育論         | 25       |       | 1     | 26    |
|      | 12月3日(日) | 九州大学 教育学部・教育社会計画コース | 27       |       | 1     | 28    |

総計 団体数28件 児童・生徒1,551人 一般2人 引率115人 計1,668人

聴講者数 計486人

## つきなみ講座

美術館の仕事と美術のさまざまな側面を知ってもらうため、月1回、美術館職員が自身の研究・業務内容、特定のテーマ等について話をする「つきなみ講座」。なお、特別展や企画展の関連事業としてミュージアムホールにて開催する回もあったため、開催場所についても記載する。

### 第1回 美術品の梱包と輸送よもやまばなし

講師：渡抜 由季 開催日：令和5年4月22日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：71人

### 第2回 仙厓さんのすべて(6)

講師：中山 喜一郎 開催日：令和5年5月20日(土)14:30~16:00  
場所：ミュージアムホール 聴講者数：86人

### 第3回 ミュージアムと多文化共生

講師：嶋田 明香 開催日：令和5年6月17日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：16人

### 第4回 ウォーホルとお金をめぐる幾つかのお話し

講師：山田一隆行 開催日：令和5年7月22日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム ※講師の体調不良により中止

### 第5回 新人学芸員が担当!「うつくsea!すばらsea!」展の企画から実現まで

講師：八並 美咲 開催日：令和5年8月26日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：19人

### 第6回 やきものの色の話

講師：高田 瑠美 開催日：令和5年9月23日(土・祝)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：60人

### 第7回 朝鮮王朝の絵画ー山水・人物・花鳥ー

講師：宮田 太樹 開催日：令和5年10月21日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：65人

### 第8回 日本画、そしてアジアの伝統絵画について

講師：山木 裕子 開催日：令和5年11月25日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：14人

### 第9回 カンボジアの染織と仏教

講師：岩永 悦子 開催日：令和5年12月16日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：21人

### 第10回 松永コレクションにみる原三溪旧蔵品

講師：後藤 恒 開催日：令和6年1月27日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：28人

### 第11回 オチ・オサムの人と作品

講師：忠 あゆみ 開催日：令和6年2月10日(土)15:00~16:00  
場所：ミュージアムホール 聴講者数：41人

### 第12回 美術の翻訳をめぐるあれこれ

講師：太田 早耶 開催日：令和6年3月16日(土)15:00~16:00  
場所：レクチャールーム 聴講者数：65人

## 福岡ミュージアムウィーク2023

博物館・美術館の社会的役割を広く多くの方に知ってもらうために、ICOM(国際博物館会議)により定められた「国際博物館の日」(5月18日)。これを記念して、福岡市内の博物館・美術館等が連携し、様々なイベントを通して「出会いの場」「知識の場」「発見の場」である博物館・美術館の魅力を味わってもらうことを目的とした事業。本年度は19施設が参加。なお、毎年実施しているスタンプラリーについては、福岡市の文化振興課主導で紙とデジタルのスタンプラリーを実施した。また、期間中はコレクション展示室の観覧料を無料とした。

**連携館**：福岡市博物館、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡県立美術館、福岡市埋蔵文化財センター、「博多町家」ふるさと館、はかた伝統工芸館、王貞治ベースボールミュージアム、九州大学総合研究博物館、九州産業大学美術館、西南学院大学博物館、能古博物館、福岡市動植物園、福岡市文学館、博多の食と文化の博物館ハウハク、高取焼本家味楽窯美術館、福岡女子大学美術館、福岡市科学館、チームラボフォレスト福岡-SBI証券

**期間**：令和5年5月13日(土)～5月21日(日)

### ■福岡ミュージアムウィーク2023記念講演会

「誰もが美術館を体験できるようになるには～美術館における「ユニバーサル」とは何かを考える～」  
「さわって楽しむ博物館—ユニバーサル・ミュージアムの可能性」や「目に見えない世界を歩く」の著者であり、2021年に開催された展覧会「ユニバーサル・ミュージアム—さわる!“触”の大博覧会」の企画者である広瀬浩二郎氏(国立民族学博物館・教授)を講師に迎え、美術館において「ユニバーサルである」とはどういうことかをテーマに講演を行った。

**日時**：令和5年5月14日(日)14:00～15:30  
**場所**：ミュージアムホール  
**参加者**：60人  
**講師**：広瀬浩二郎(国立民族学博物館教授)



講演会の様子

### ■ボランティアによるギャラリーツアー

当館所蔵作品3点を、参加者と対話をしながら鑑賞するツアー。ギャラリーガイドボランティアが実施。

**日時**：令和5年5月13日(土)～14日(日)、16日(火)～21日(日)11:00～(40分程度)  
**参加費**：無料 **参加人数**：計53人

### ■初めてのベビーカーツアー

小さな子どもとその保護者を対象に、展示中の所蔵品を鑑賞し、館内をお散歩するツアー。

**日時**：令和5年5月17日(水)、18日(木)10:00～10:40  
**参加費**：無料 **参加人数**：子ども8人 保護者8人

### ■建築ツアー

前川國男設計の福岡市美術館の建築を鑑賞するツアーを、当館総館長・中山喜一郎の案内で実施した。

**日時**：令和5年5月20日(土)10:30～12:00  
**参加費**：無料 **参加人数**：18人

企画担当：崎田明香

## 夏休み子ども美術館2023

### 夏休み子ども美術館2023「うつくsea!すばらsea!」

当館で毎夏開催している教育普及事業「夏休み子ども美術館」。令和5年度は、海をテーマに作品を紹介した。また、展覧会に関連して、3つの関連プログラムを実施した。「夏休み子どもとしょかん」では子どもギャラリーの展示に関連する図書を展示室で紹介した。

**期間**：令和5年6月27日(火)～9月10日(日) **印刷物**：チラシ(A4) ワークシート(A5)

#### ■子どもギャラリー「うつくsea!すばらsea!」

**内容**：海をテーマに当館所蔵の古美術作品を「うみの素材をつかう」、「まさうみ」、「うみが由来」、「うみとかみさま」の4つの章に分けて子ども向けに展示した。展示室には、ワークシートとそれを掲示するためのボードを設置し、作品を見て気づいたことや発見したことを書いてもらった。

**期間**：令和5年6月27日(火)～9月10日(日)  
**作品点数**：22点  
**会場**：古美術企画展示室  
**入場者数**：3,149人(うち中学生以下1,426人)



子どもギャラリー「うつくsea!すばらsea!」展示の様子

#### 【関連プログラム】

#### ■みんなで大きなうみをえがこう!

**内容**：展示室でいろいろな海の作品を見たあとに、1枚の大きな紙に参加者全員が体全身をつかって海の色を描き、みんなのうみを制作した。  
**日時**：令和5年7月22日(土)10:00～12:00  
**対象**：小学生  
**場所**：アートスタジオ及びレクチャールーム  
**参加人数**：20人

#### ■自分の海をつくろう!

**内容**：海に関する作品の鑑賞をもとに、さまざまな素材を使って自分だけの海を立体作品にして表現した。  
**日時**：令和5年8月6日(日)10:00～12:00  
**対象**：小学生～中学生とその保護者  
**場所**：アートスタジオ  
**参加人数**：26人

#### ■ギャラリーツアーforキッズ!

**内容**：当館のギャラリーガイドボランティアと一緒に「うつくsea!すばらsea!」展を対話をしながら楽しく鑑賞するツアー。  
**日時**：令和5年8月16日(水)～20日(日)、22日(火) ①10:30～11:00 ②13:30～14:00  
**対象**：小学生～中学生  
**参加人数**：計46人

「夏休み子どもとしょかん」についてはp.29を参照。

企画担当：八並美咲

## ファミリーDAY

若い世代の家族に向け、開館記念日の周知と、家族で体験する美術・美術館の楽しさ、面白さを知ってもらうために、11月3日の開館記念日を含む3日間をファミリーDAYとし、平成25年度より開催している事業。令和5年度は開催期間を開館記念日から週末までの3日間とした。

日 時：令和5年11月3日(金・祝)～5日(日) 10:00～15:00  
延べ参加人数：2,618人(子ども1,384人、大人1,234人)  
ボランティアスタッフ：館内ボランティア26人 学生ボランティア43人  
博物館実習生9人  
印刷物：A4チラシ



講師名のないものは、美術館職員とボランティアが実施した。

### ■かいとうキッズ 美術館の謎をとけ！

内容：コレクション展を鑑賞して、展示作品に関するクイズに回答していくプログラム。  
日 時：令和5年11月3日(金・祝)、4日(土)、5日(日)  
10:00～15:00  
場 所：(受付)2階ロビー、(会場)コレクション展示室  
対 象：5歳くらい～ 参加人数：968人

### ■ミニミニワークショップ

内容：キッズスペース 森のたねを制作したアーティスト・オーギカナエ氏作の種の形をしたボックスから、さまざまな素材を取り出して「森のなかま」を作るワークショップ。  
日 時：令和5年11月3日(金・祝)、4日(土)、5日(日)  
10:00～15:00  
場 所：2階 キッズスペース 森のたね  
対 象：未就学児とその保護者 参加人数：519人

### ■つくって、遊ぼう！コブウシくんと

#### おすもうさん／お面をつくって作品に変身

内容：コブウシ土偶など当館の所蔵品2点をモチーフにした、手足を動かして遊ぶ紙製の人形を制作するワークショップ。他に所蔵品13点のぬりえをお面にできるシートも用意し、どちらか選べるようにした。  
日 時：令和5年11月3日(金・祝)、4日(土)、5日(日)  
10:00～15:00  
場 所：1階ロビー 対 象：3歳くらい～  
参加人数：995人

### ■つくってわかる 額縁のひみつ

内容：展示中の収蔵作品を鑑賞し、作品と額縁について観察した後、参加者それぞれが作品に合う額縁を考え、色々な素材を使い額縁の制作を行った。  
日 時：令和5年11月3日(金・祝) 13:00～15:00  
場 所：アートスタジオ、近現代美術室A、C  
対 象：小中学生とその保護者(事前申込制)  
参加人数：17人

企画担当：高田瑠美

## バリアフリーギャラリーツアー

福岡市美術館では、教育普及活動方針として「アートと生きる」を掲げ、その具体的な活動として「アクセシビリティの向上」をうたっている。「多様な背景を持った人が集う場である美術館で、物理的のみならず心理的にもすべての人が安心して学び、過ごせるような空間づくりを目指す」という目的に従い、身体的な障がいをもった人たちもそうでない人たちも、親しく、安心して、より日常的に、当館のコレクション展を楽しめるよう、令和2年度よりバリアフリーをうたったギャラリーツアーを実施している。本年度も、昨年度と同様、視覚障がい者・聴覚障がい者・車いす利用者向けのコレクションのギャラリーツアーを行った。また、普段は車いすを利用しない人たちのための車いすツアーも実施した。



聴覚障がい者のための 目で聴くツアーの様子

### ■聴覚障がい者のための 目で聴くツアー

手話通訳者を介して、対話をしながら当館のコレクションを鑑賞した。また、手話が苦手な参加者がいる場合を想定し、当館職員が筆記により鑑賞補助を行う用意をした。当日は博物館実習中の大学生が誘導等のサポートを行った。なお、令和4年度より聞こえるが手話を使用する方も参加可とした。  
日 時：令和5年8月26日(土) 10:00～11:30  
参加者数：5人  
協 力：福岡市聴覚障がい者情報センター

### ■車いす利用者のためのゆったり車いす鑑賞ツアー

車いす利用者を対象としたギャラリーツアー。当事者と介助者と一緒に、学芸員が当館コレクションを対話をしながら紹介した。  
日 時：令和5年9月2日(土) 10:00～12:00  
参加者数：車いす利用者2人(介助者5人)

### ■車いすを利用しない方の車いすで美術館ツアー

普段車いすを利用しない人たちが、車いすに乗って展示室へ行き、学芸員による対話型鑑賞を体験した。  
日 時：令和5年9月2日(土) 14:00～15:30  
参加者数：8人

### ■視覚障がい者のための おしゃべりとてぎわりのツアー

目の見える人、見えない人、見えにくい人が一緒になり、グループごとに作品について話し合いながら鑑賞を行った。また当館学芸員の保存修復担当学芸員の監修のもと、1点彫刻作品に触れて鑑賞した。また、展示室での鑑賞後、アートスタジオにて「どこでも美術館」の教材より、資料の陶磁器に触れて鑑賞した。なお、当館ボランティア及び博物館実習中の大学生が本プログラムをサポートした。  
日 時：令和5年9月3日(日) 14:00～15:30  
講 師：石田陽介・濱田庄司・松尾さち(ギャラリーコンパ)  
参加者数：12人(うち晴眼者6人)

全て参加費無料

企画担当：中原千代子

## 第9回 いきヨウヨウ講座「のびのびアート鑑賞」

内容：シニア世代の文化活動をサポートする教育活動のひとつとして、平成25年度より開始。65歳以上の方を対象に、作品鑑賞やものづくり、身体表現など、アートを通して心の充実を実感してもらうことを目指している。

令和5年度は「視覚」「触覚」「嗅覚」など、さまざまな感覚をつかって当館のコレクションを鑑賞した。その後、鑑賞を通じて浮かび上がった自分の感情を、言葉や形で表現し、作品を制作した。

日時：令和6年3月23日(土) 13:30～15:30

場所：アートスタジオ、コレクション展示室

参加人数：13人



企画担当：崎田明香

## 博物館実習

博物館法による学芸員資格取得のための実習を大学からの依頼により毎年実施している。令和5年度は下記大学の10人を受け入れた。実習期間は令和5年4月25日から11月30日のうちの10日間。

|            |                     |    |
|------------|---------------------|----|
| ■筑紫女学園大学   | 文学部 日本語・日本文学科       | 1人 |
|            | 文学部 アジア文学学科         | 1人 |
| ■西南学院大学    | 文学部 外国語学科 英語専攻      | 1人 |
|            | 外国語学部 外国語学科         | 1人 |
| ■福岡大学      | 人文学部 文化学科           | 2人 |
| ■佐賀大学      | 芸術地域デザイン学部 地域デザイン学科 | 2人 |
| ■九州産業大学    | 芸術学部 ソーシャルデザイン学科    | 1人 |
| ■日本大学通信教育部 | 文理学部 史学学科           | 1人 |

企画担当：中務美紀

## 職場体験学習

学校教育の一環として職場体験学習が行われており、美術館では本年度4校を受け入れて、コレクション展示の受付、監視等の体験学習を行った。

|              |              |     |
|--------------|--------------|-----|
| 令和5年9月5日(火)  | 福岡市立春吉中学校    | 4人  |
| 令和5年9月6日(水)  | 福岡市立下山門中学校   | 6人  |
| 令和5年9月28日(木) | 福岡市立当仁中学校    | 10人 |
| 令和6年2月20日(火) | 那珂川市立那珂川北中学校 | 19人 |

## 図書企画

### ■美術情報コーナー図書特集

美術情報コーナーの書棚の一部に当館開催の展覧会に関する資料の特集を行い、来館者に美術に関する知識や興味をより深めてもらえるよう、資料を通しての普及啓蒙活動を行った。

#### 1.コレクション展関連図書特集

コレクション展示室での各展示に関連する図書を特集した。

#### 2.特別展関連図書特集

・令和5年9月9日(土)～11月12日(日)「日本の巨大ロボット群像」関連

・令和6年1月5日(金)～3月10日(日)「永遠の都ローマ展」関連

### ■夏休み子どもとしゃかん

会期：令和5年6月27日(火)～9月10日(日)

会場：古美術企画展示室

内容：夏休み子ども美術館2023「うつくsea!すばらsea!」に関連して、美術作品の鑑賞のヒントが書かれているものや展示作品に関連するものなど、美術に関心を持ったり理解を深めてもらえたりするような児童向けの絵本・美術書など20冊を特集した。

## ボランティア活動

当館では、昭和51年にボランティアを募集し、昭和54年の美術館開館と同時に活動を開始した。現在、ギャラリーガイドボランティア、新聞情報ボランティア、図書整理ボランティア、美術家情報整理ボランティアが活動している。

### 令和5年度の登録人数

| ギャラリーガイド | 新聞情報 | 図書整理 | 美術家情報整理 | 合計(人) |
|----------|------|------|---------|-------|
| 73       | 39   | 25   | 12      | 149   |

### ■総会

日時：令和5年5月29日(月)13:00～14:00

会場：ミュージアムホール

参加人数：48人

### ■館外研修

日時：令和5年6月18日(日)10:20～12:30

訪問先：福岡アジア美術館

参加人数：25人

### ■ボランティア交流会

日時：令和6年1月10日(水)

会場：アートスタジオ

参加人数：23人(うち0B7人)

## ギャラリーガイドボランティア

### 【活動内容】

### ■ギャラリーツアー

開館日の午前11時と午後2時に40分程度、当館の所蔵作品を紹介するギャラリーツアーを実施している。ボランティアは、コレクション展の展示作品から3作品を選び、対話型で作品鑑賞をする活動を行っている。参加は無料。

※令和5年4月1日～10日、11月3日～5日は館内の別プログラム等によりツアーは休止。

参加延べ人数：830人

### ■団体向けツアー

ギャラリーツアー以外に、申込みをいただいた団体へのギャラリーツアーを行っている。参加団体は以下の通り。

実施数 団体数13件 児童・生徒43人 一般296人 引率13人 総計352人

| 来館日程          | 団体名                   | 児童・生徒(人) | 一般(人) | 引率(人) | 合計(人) |
|---------------|-----------------------|----------|-------|-------|-------|
| 5月16日(火)      | 青柳区教養学級               |          | 25    |       | 25    |
| 7月20日(木)      | 板付校区社会福祉協議会           |          | 26    |       | 26    |
| 7月26日(水)      | 愛宕小学校教員研修             |          | 20    |       | 20    |
| 9月6日(水)       | 福津市郷育カレッジ             |          | 17    | 3     | 20    |
| 9月26日(火)      | 台湾貿易センター 福岡事務所        |          | 25    |       | 25    |
| 令和5年 9月29日(金) | 大分県立美術館OPAMサポーター館外研修  |          | 38    |       | 38    |
| 10月20日(金)     | 嘉麻市食生活改善推進会           |          | 40    |       | 40    |
| 10月28日(土)     | NPO法人高齢者・障害者安心サポートネット |          | 48    |       | 48    |
| 11月9日(木)      | 神ノ木わかさ会               |          | 17    |       | 17    |
| 11月24日(金)     | 八女市星野公民館              | 29       |       | 4     | 33    |
| 12月13日(水)     | JA北九州 女性部             |          | 40    |       | 40    |

|      |            |                      |   |  |   |    |
|------|------------|----------------------|---|--|---|----|
| 令和6年 | 2月2日(金)    | 森のフリースクール木立          | 5 |  | 2 | 7  |
|      | 2月12日(月・祝) | 放課後等デイサービス さくらSmile3 | 9 |  | 4 | 13 |

### ■スクールツアー

学校団体を対象にギャラリーツアーを行っている。詳細は「スクールツアー」の項目(p.22)を参照のこと。

## 新聞情報ボランティア

### 【活動内容】

日曜日・金曜日を除く毎日、曜日毎に担当する新聞を決め、新聞の切り抜き及びファイル作業などを行う。月に1回合同作業日を設け、各グループ間での情報交換・意志の統一を図る。死亡記事の整理作業は、月末に各曜日グループ持ち回りで行う。

月曜日グループ：毎日新聞

火曜日グループ：読売新聞

水曜日グループ：西日本新聞

木曜日グループ：朝日新聞

土曜日グループ：日経新聞

昨年度に通常のシフトによる活動に戻ってから、コロナによる活動制限期間中に蓄積された新聞が一定の数に収まってきたので、合同作業も再開した。

## 図書整理ボランティア

### 【活動内容】

基本的に火曜日から土曜日までの各曜日午前と午後の班に分かれ、資料整理業務に関する作業を行った。

### ■作家資料整理

作家に関するパンフレット資料への受付印の押印、資料保存用の袋および検索用カードを作成する。

古くなった資料保存用の袋を新しいものに作り替える。

### ■広報誌整理

他機関発行の広報誌を綴じる作業、および広報誌を綴じておくファイルを作成する。

### ■雑誌記事整理

雑誌に掲載されている美術関係の記事内容を種別する。

福岡市美術館の所蔵品、施設、展覧会に関する雑誌掲載記事索引ファイルを作成する。

### ■紀要・年報類の受入

ラベルに該当する機関コードを記入し、資料に貼付する。

資料を書架に配架する。

### ■パソコン入力

図録に掲載されている作家名をパソコンに入力する。また、入力された情報が正しいかどうかチェックする。

### ■新規受け入れ図書の点検・配架

新しく受け入れる図書の装備(登録番号、ラベル、蔵書印)を点検後、所定の位置に配架する。

### ■書架整理

配架している図書の場所を調整、移動、整理する。

## 美術家情報整理ボランティア

### 【活動内容】

- ①美術家による活動についてのDM(ダイレクトメール)を内容別に分類し、作家名、展覧会(イベント)名、会期、会場名等の基本情報をデータベース化している。令和6年3月31日現在で26,397件のデータを入力済み。
- ②データ入力の済んだDMを整理し、作家名別、会場別に保管する。

### 【活動日】

月～金曜日。各曜日で午前と午後の各班にて作業を行う。

## 出版物

### ■福岡市美術館活動の記録

| 名称                | 規格 | 頁数 | 発行日        |
|-------------------|----|----|------------|
| 令和4年度 福岡市美術館活動の記録 | A4 | 70 | 令和5年12月22日 |

### ■展覧会図録

| 名称                | 規格   | 頁数  | 発行日       |
|-------------------|------|-----|-----------|
| 朝鮮王朝の絵画—山水・人物・花鳥— | A4   | 128 | 令和5年9月13日 |
| オチ・オサム展           | B5変形 | 144 | 令和6年1月24日 |

### ■コレクション展リーフレット(近現代美術)

| No.     | 展覧会名                          | 規格 | 頁数 | 会場        | 発行日        |
|---------|-------------------------------|----|----|-----------|------------|
| 作品リスト   | 新収蔵品展                         | B5 | 2  | 近現代美術室A   | 令和5年3月28日  |
| 作品リスト   | コレクションハイライト                   | B5 | 4  | 近現代美術室A・C | 令和5年6月20日  |
| 解説第314号 | 時代で見る美術 1940年代                | B5 | 4  | 近現代美術室B   | 令和5年6月20日  |
| 作品リスト   | 山好きな画家たち                      | B5 | 2  | 近現代美術室A   | 令和5年6月20日  |
| 解説第315号 | 奈良原一高 「王国」                    | B5 | 4  | 近現代美術室A   | 令和5年8月28日  |
| 作品リスト   | 九州の女性画家たち2                    | B5 | 2  | 近現代美術室B   | 令和5年10月20日 |
| 作品リスト   | 日本画にみる人物表現                    | B5 | 2  | 近現代美術室A   | 令和5年11月6日  |
| 作品リスト   | コレクションハイライト<br>(令和5年度収蔵作品追記版) | B5 | 2  | 近現代美術室A・C | 令和6年3月17日  |
| 作品リスト   | 新収蔵品展                         | B5 | 2  | 近現代美術室B   | 令和6年3月25日  |

### ■コレクション展リーフレット(古美術)

| No.     | 展覧会名                             | 規格 | 頁数 | 会場       | 発行日        |
|---------|----------------------------------|----|----|----------|------------|
| 作品リスト   | 春の名品展                            | B5 | 2  | 松永記念館室   | 令和5年3月31日  |
| 作品リスト   | 新収蔵品展                            | B5 | 2  | 古美術企画展示室 | 令和5年4月11日  |
| 解説第246号 | 全部見せます!岩佐又兵衛(三十六歌仙)              | B4 | 4  | 古美術企画展示室 | 令和5年4月11日  |
| 解説第247号 | 懐石のうつわ—向付・鉢・酒器                   | B5 | 4  | 松永記念館室   | 令和5年6月12日  |
| 作品リスト   | 夏休み子ども美術館2023<br>うつくsea! すばらsea! | B5 | 2  | 古美術企画展示室 | 令和5年6月26日  |
| 作品リストA  | 東光院のみほとけ                         | B5 | 2  | 東光院仏教美術室 | 令和5年7月19日  |
| 作品リスト   | 秋の名品展                            | B5 | 2  | 松永記念館室   | 令和5年8月22日  |
| 作品リスト   | 仙厓展                              | B5 | 2  | 古美術企画展示室 | 令和5年10月24日 |
| 解説第10号  | 幻の古陶・現川焼<br>—田中丸コレクションを中心に—      | B5 | 4  | 古美術企画展示室 | 令和5年10月20日 |
| 作品リスト   | 海を越えた交流—墨蹟を中心に                   | B5 | 2  | 松永記念館室   | 令和5年10月28日 |
| 作品リストB  | 東光院のみほとけ                         | B5 | 2  | 東光院仏教美術室 | 令和5年11月21日 |
| 解説第248号 | 狩野派絵画名品展                         | B5 | 4  | 古美術企画展示室 | 令和5年12月18日 |
| 解説第249号 | シリーズ 茶の湯交遊録Ⅲ<br>原三溪と松永耳庵         | B5 | 4  | 松永記念館室   | 令和6年1月12日  |

| No.     | 展覧会名                       | 規格 | 頁数 | 会場       | 発行日       |
|---------|----------------------------|----|----|----------|-----------|
| 解説第250号 | アジアの染織<br>インド、インドネシア、カンボジア | B5 | 6  | 古美術企画展示室 | 令和6年2月19日 |
| 作品リスト   | 春の名品展                      | B5 | 2  | 松永記念館室   | 令和6年3月18日 |
| 作品リストC  | 東光院のみほとけ                   | B5 | 2  | 東光院仏教美術室 | 令和6年3月23日 |

## ■研究紀要

| 名称               | 規格 | 頁数 | 発行日      |
|------------------|----|----|----------|
| 福岡市美術館 研究紀要 第12号 | A4 | 52 | 令和6年3月8日 |

## ■福岡市美術館 季刊誌 エスプラナード

| No. | 内容  | 規格    | 頁数 | 発行日       |
|-----|---|-------|----|-----------|
| 211 | 福岡アートアワード受賞作家・作品決定／所蔵品紹介「メランコリア」[渡抜由季]／全部見せます!岩佐又兵衛《三十六歌仙》[中山喜一郎・宮田太樹]／何してるの?月曜日の美術館／ボランティアによるギャラリーツアー／美術館スケジュール／LECTUREつきなみ講座／MUSEUM SHOP／ふくおか応援寄付／わたすclub／利用案内            | B5 変形 | 12 | 令和5年4月1日  |
| 212 | 所蔵品紹介「めぐりあい」[渡抜由季]／巨大ロボットとはいったい何なのか? [山口洋三]／知られざる朝鮮王朝絵画の魅力に迫る[宮田太樹]／夏休みこども美術館2023[八並美咲]／美術館スケジュール／LECTUREつきなみ講座／RESTAURANT & CAFÉ／ふくおか応援寄付／わたすclub／利用案内                     | B5 変形 | 12 | 令和5年7月1日  |
| 213 | 所蔵品紹介「建蓋天目茶碗」[後藤恒]／東光院からやってきた仏様[末吉武史・宮田太樹]／福岡アートアワードとは? [山木裕子]／ファミリーDAYにおいてよ!![教育普及係]／美術館スケジュール／LECTUREつきなみ講座／MUSEUM SHOP／ふくおか応援寄付／わたすclub／利用案内                             | B5 変形 | 12 | 令和5年10月1日 |
| 214 | 所蔵品紹介「記憶をたどる船」[山木裕子]／福岡にローマがやってくる! [渡抜由季]／オチ・オサムってどんな人? [忠あゆみ]／こんにちは、国際渉外担当です[太田早耶]／65歳、意気揚々と、アートと生きる[崎田明香]／美術館スケジュール／LECTUREつきなみ講座／RESTAURANT & CAFÉ／ふくおか応援寄付／わたすclub／利用案内 | B5 変形 | 12 | 令和6年1月1日  |

## 連携企画

### ■やさしい日本語ツアー

内 容：当館の多文化共生プログラムとして、福岡よかトピア国際交流財団と共催し、福岡市内に住む日本語を母語としない親子を対象に、当館のコレクション展を「やさしい日本語」で対話をしながら鑑賞するツアーを実施した。また、参加者には当館で制作した「やさしい日本語ガイドブック」を配布した。

日 時：令和5年8月20日(日)、11月19日(日) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00

会 場：コレクション展示室、アートスタジオ

対 象：福岡市内在住の日本語を母語としない親子 各回3組

参加人数：18人

共 催：福岡市美術館、福岡よかトピア国際交流財団

### ■社会参加促進事業「アートとのいろいろな関わり方」白鳥健二さんと市美で鑑賞会

内 容：福岡市文化芸術振興財団企画の社会参加促進事業「アートとのいろいろな関わり方」のプログラムのひとつとして、福岡市文化芸術振興財団と当館の共催により白鳥健二氏(全盲の美術鑑賞者、写真家)の美術鑑賞会を実施。当館のコレクション展示室で白鳥氏と参加者5人が対話をしながら展示中の作品を鑑賞した。当館は共催者として、会場提供および鑑賞のサポートを行った。

日 時：令和5年9月1日(金)13:00～15:00

会 場：コレクション展示室(近現代美術室)

参加人数：5人(一般よりの公募制)

講 師：白鳥健二(全盲の美術鑑賞者、写真家)

共 催：(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市、福岡市美術館

### ■講演会および音楽演劇「VANITAS 現代美術と写真にみる「はかなさ」のイメージ」

内 容：科研費研究(B)「近現代美術における死生観の研究～「ヴァニタス」表象を中心に」(課題番号:20H01206 /研究代表者:香川 檀 武蔵大学教授)における調査研究の一環として、福岡市美術館にてヴィクトリア・フォン・フレミング氏(ブラウンシュヴァイク美術大学芸術学教授)による研究成果の講演会と音楽演劇を行った。当館は共催者として、会場提供を行った。

日 時：令和5年9月29日(金)18:00～20:00

会 場：ミュージアムホール

参加人数：78人

講 師：ヴィクトリア・フォン・フレミング(ブラウンシュヴァイク美術大学芸術学教授)、結城円(司会、九州大学准教授)

音楽演劇「ヴァニタス・シリーズVol.2:フォーリングス」 作曲・演出:ゼミソン・ダリル 演奏:石川高(笙・竿)、松隈聡子(ヴィオラ)、宇野健太(チェロ) 映像制作:雪阿弥

主 催：科研費研究(B)「近現代美術における死生観の研究～「ヴァニタス」表象を中心に」

共 催：国立新美術館、福岡市美術館

協 賛：九州大学 大学院芸術工学研究院

### ■科研費基盤研究(A)国際シンポジウム

#### 美術史学会西支部大会「半島由来文物を考える—高麗・朝鮮前期絵画と東アジア—」

内 容：科学研究費・基盤研究(A)(課題番号:19H00521、研究代表者:井手誠之輔氏)「唐絵の中の朝鮮絵画—半島由来絵画の越境移動と受容史にかんする包括的研究」の一環として、企画展「朝鮮王朝の絵画—山水・人物・花鳥—」と連携して開催。半島由来の文物について絵画を中心に議論し、現在の研究課題を共有し、中長期的な共同研究のための土俵を開拓することを目的として、日韓の研究者による発表、および討論を行った。

日 時：令和5年10月8日(日)10:30～17:40  
令和5年10月9日(月・祝)10:00～17:40

会 場：ミュージアムホール

開催形式：対面およびZoomウェビナーによる聴講

**参加人数**：令和5年10月8日(日)：対面114人、オンライン193人

令和5年10月9日(月・祝)：対面96人、オンライン172人

**発表者**(発表順に記載)：

井手誠之輔(九州大学)、森實久美子(九州国立博物館)、朴銀脚(東亜大学校)、李勝慧(リウム美術館)、北澤菜月(奈良国立博物館)、塚本 鷹充(東京大学)、宮田太樹(福岡市美術館)、張辰城(ソウル大学校)、李秀美(国立中央博物館)、板倉聖哲(東京大学)、片山真理子(東京芸術大学)、畑靖紀(九州国立博物館)

**通 訳 者**：金正善(東亜大学校)、大澤信(九州国立博物館)、田代裕一郎(東京文化財研究所)、鄭美娟(国立中央博物館)

**主 催**：国際シンポジウム実行委員会、美術史学会西支部

**共 催**：福岡市美術館、九州国立博物館

## ■令和5年度 文化庁 Innovate MUSEUM事業「アートバス 香りで旅する美術館」

**内 容**：九州産業大学美術館が主体となった標記事業の連携先として参加。同美術館が東区の高齢者を募集し、バスにて当館へ案内。当館では、学芸員が案内し、「香り」をテーマに実際に作品にまつわる香りを嗅ぎながら所蔵品を鑑賞し、その後、大分香りの博物館学芸員が「香り」についてレクチャーをし、匂い袋を制作した。

**日 時**：令和5年12月1日(金)9:30～12:00

**会 場**：アートスタジオ、コレクション展示室

**対 象**：65歳以上

**参加人数**：14人

**講 師**：大津留聡(大分香りの博物館課長・学芸員)

**主 催**：学校法人中村産業学園、九州産業大学美術館、福岡市美術館

**連携協力**：香椎丘リハビリテーション病院

## 連携・協力事業

### ■やさしい日本語による授業への協力

**内 容**：福岡市立城香中学校(日本語指導拠点校)において、日本語指導を受けている中学生を対象に、当館学芸員が、やさしい日本語による対話型鑑賞の授業を行った。

**日 時**：令和6年9月14日(木)14:00～16:00

**会 場**：福岡市立城香中学校

**講 師**：薄里美(福岡市立城香中学校)、崎田明香、八並美咲(福岡市美術館)

**対 象**：日本語指導を受講している中学2年生4人

### ■福岡市立平尾中学校美術部への協力

**内 容**：福岡市立平尾中学校美術部の依頼を受けて、中学生たちが福岡市内にある「アート」を見つけ調査をするプロジェクトに協力した。令和6年度も同プロジェクトを継続し、マップ制作とツアーを実施する予定。

**日 時**：令和5年9月24日(日)、11月18日(土)、11月25日(土)、令和6年2月18日(日)

**会 場**：福岡市美術館など

**講 師**：網崎璃図夢(福岡市平尾中学校美術科)、橋口美祐(福岡市平尾中学校講師)、志方陽菜(福岡市平尾中学校講師)、崎田明香(福岡市美術館)

**対 象**：福岡市立平尾中学校美術部 45人

### ■令和5年度 文化庁 Innovate MUSEUM事業

#### 「自然史博物館×美術館の連携とSTEAM教育研究会」

**内 容**：近年、教育現場では、文部科学省が従来のSTEM(Science, Technology, Engineering, Mathematics)にArts(芸術・リベラルアーツ)の分野を取り入れたSTEAM教育を導入し、文系・理系という枠を超えた分野横断的なアプローチができる子どもたちの育成に力を入れている。同研究会ではSTEAM教育をテーマに、福岡市美術館の教育活動について事例発表をした。

**日 時**：令和5年12月14日(木)13:30～16:40

**会 場**：大阪市立自然史博物館

**講 演 名**：「見る」ことからつながる美術館と自然史博物館のプログラム

**発 表 者**：鬼本佳代子(姫路市立美術館)、崎田明香(福岡市美術館)

**主 催**：西日本自然史系博物館ネットワーク

### ■令和5年度 文化庁 Innovate MUSEUM事業「博物館と医療・福祉の連携に関わる研究会」

**内 容**：九州産業大学美術館が主体となって実施している医療・福祉関係と連携した、高齢者に向けた博物館のプログラムについての研究会に協力。標記の研究会においては、当館学芸員が、福岡市美術館の高齢者プログラムについて事例報告を行った。

**日 時**：令和5年12月15日(金)20:00～22:15

**テ ー マ**：高齢者のための博物館利用と地域社会における博物館の新しい役割について考える

**開催形式**：Zoomによるオンライン双方向型ミーティング

**参加人数**：28人

**主 催**：学校法人中村産業学園

### ■ライブ配信！教えて！美術館の人！—辰って一体どんな動物？—

**内 容**：大牟田市動物園のライブ配信に協力。令和6年の干支である辰にちなんで、辰が描かれた美術作品を見ながら、美術の専門家と動物の専門家が話をした。

**日 時**：令和6年1月14日(日)13:30～

**会 場**：YouTubeライブ配信

**出 演 者**：中山喜一郎(福岡市美術館 総館長)、崎田明香(福岡市美術館)

**ファシリテーター**：冨澤奏子(大牟田市動物園)

## 紀要の発行

令和5年度、福岡市美術館において「福岡市美術館 研究紀要 第12号」を発行した。

内容は以下の通りである。

| 題目                               | 執筆者           |
|----------------------------------|---------------|
| 満洲の甲斐巳八郎 雑誌『協和』掲載挿絵・執筆記事⑥        | 中山喜一郎         |
| アウトリーチ活動「どこでも美術館」に用いる 染織資料の保存と活用 | 渡抜由季<br>中原千代子 |
| 『雲中庵茶会記』翻刻稿 ⑧                    | 後藤恒           |

## 美術資料

令和5年度は近現代美術作品27点、古美術作品137件を収集した。

### 近現代美術

所蔵品番号順

#### 寄贈(18点)

| No. | 種別  | 所蔵品番号    | 作者名    | 作品名                 | 制作年      | 技法     | サイズ       |
|-----|-----|----------|--------|---------------------|----------|--------|-----------|
| 1   | 油彩等 | 2-A-160  | 藤野 一友  | 夜                   | 1954     | 油彩・画布  | 116.7×90  |
| 2   | 油彩等 | 2-A-161  | 藤野 一友  | 自画像                 | 1950年代前半 | 油彩・板   | 12.8×17.9 |
| 3   | 油彩等 | 2-A-162  | 藤野 一友  | (題不詳：上野桜木町近辺)       | 1950年代後半 | 油彩・画布  | 24.5×33.3 |
| 4   | 油彩等 | 2-A-163  | 藤野 一友  | 天使                  | 1959     | 油彩・画布  | 41.1×24.3 |
| 5   | 油彩等 | 2-A-164  | 藤野 一友  | 伽藍                  | 1960年代   | 油彩・画布  | 50.2×60.5 |
| 6   | 油彩等 | 2-A-165  | 藤野 一友  | ゆううつ                | 1972     | 油彩・画布  | 33.1×24   |
| 7   | 素描  | 2-D-1628 | 藤野 一友  | 《ヴィナス誕生》のための習作      | 1955頃    | 鉛筆・紙   | 21×17.5   |
| 8   | 素描  | 2-D-1629 | 藤野 一友  | 『法律時報』1962年8月号挿絵原画  | 1962     | インク・紙  | 9×29      |
| 9   | 素描  | 2-D-1630 | 藤野 一友  | 《遊ぶ子供たち》のための習作      | 1962頃    | 鉛筆・紙   | 18.8×24.4 |
| 10  | 素描  | 2-D-1631 | 藤野 一友  | 『法律時報』1963年10月号挿絵原画 | 1963     | インク・紙  | 8×28      |
| 11  | 素描  | 2-D-1632 | 藤野 一友  | 『裸体と衣裳 日記』扉カット原画    | 1963頃    | インク・紙  | 9×8       |
| 12  | 素描  | 2-D-1633 | 藤野 一友  | 『贅沢貧乏』カット原画         | 1963頃    | インク・紙  | 7×7       |
| 13  | 素描  | 2-D-1634 | 藤野 一友  | 《未醒》のための習作          | 1965頃    | 鉛筆・紙   | 30.5×35.5 |
| 14  | 素描  | 2-D-1635 | 藤野 一友  | (題不詳)               | 不詳       | 鉛筆・紙   | 21.6×30   |
| 15  | 陶磁  | 2-Ha-1   | 藤野 一友  | カテドラル               | 不詳       | 油彩・陶器  | 直径20.7    |
| 16  | 染織  | 1-Hd-1   | 高巢 典子  | 太陽の下                | 1996     | 腸染・木綿  | 140×160   |
| 17  | 油彩等 | 1-A-767  | 吉田 博   | (題不詳)               | 大正～昭和初期  | 油彩・画布  | 61×45     |
| 18  | 水彩  | 1-C-305  | 山本 作兵衛 | (題不詳)               | 1974     | 水彩・墨・紙 | 37×52.3   |

#### 購入(9点)

| No. | 種別  | 所蔵品番号   | 作者名      | 作品名             | 制作年  | 技法   | サイズ         |
|-----|-----|---------|----------|-----------------|------|--|-------------|
| 1   | 彫刻  | 2-G-57  | 塩田 千春    | 記憶をたどる船         | 2023 | ロープ、鉄棒、写真  | 500×500×280 |
| 2   | 映像  | 1-L-4   | ソー・ソウエン  | お臍と呼吸           | 2022 | 映像インスタレーション(3分)、43インチモニター、固定金具、コード、USB、テキスト(掲示物)                 | サイズ可変       |
| 3   | 油彩等 | 3-A-418 | イ・ヒョンジョン | キムチ 2022-1      | 2022 | 油彩・画布  | 162.2×130.3 |
| 4   | 映像  | 1-L-5   | 山本 聖子    | 白色の嘘、滲む赤        | 2023 | 映像プロジェクション(3面同期、20分33秒)、鉄筋のついたコンクリート片(15個)、鉄スクリーン、ポンプ、チューブ、バケツほか | サイズ可変       |
| 5   | 彫刻  | 1-G-93  | 梅田 哲也    | 壁のおわり(Fricco#1) | 2019 | 電球、ネット、懐中電灯、釣り具、モーター、コード、水                                       | サイズ可変       |
| 6   | 彫刻  | 1-G-94  | 梅田 哲也    | 壁のおわり(Fricco#2) | 2019 | ストーブの燃焼筒、懐中電灯、モーター、コード、ワイヤー                                      | サイズ可変       |
| 7   | 彫刻  | 1-G-95  | 梅田 哲也    | 壁のおわり(Fricco#5) | 2019 | LED、モーター、コード、ワイヤー、真鍮筒  | サイズ可変       |
| 8   | 彫刻  | 1-G-96  | 梅田 哲也    | 壁のおわり(Fricco#6) | 2019 | LED、モーター、コード、ワイヤー、真鍮筒  | サイズ可変       |
| 9   | 絵画  | 1-A-737 | 川辺 ナホ    | 水平線は傾かない        | 2013 | ガラス、木炭の粉、額   | 50×40       |

### 古美術

所蔵品番号順、研究資料は末尾に記載

#### 購入(3件)

| No. | 種別 | 所蔵品番号     | 作者名・産地      | 作品名      | 時代              | 素材・技法      | 法量 (cm)      |
|-----|----|-----------|-------------|----------|-----------------|------------|--------------|
| 1   | 絵画 | 14-B-76   | 仙厓義梵筆、太室宗宸賛 | 寒山拾得図    | 江戸時代・19世紀       | 紙本墨画       | 縦90.0 横27.1  |
| 2   | 絵画 | 14-B-82   | 酒井抱一        | 日課観音図    | 江戸時代・文政7年(1824) | 絹本墨画       | 縦71.7 横24.4  |
| 3   | 染織 | 14-Hd-410 | ヨーロッパ       | 小花木版更紗布地 | 19世紀            | 木綿、木版浸染・捺染 | 縦89.0 横933.0 |

寄贈(134件)

| No. | 種別 | 所蔵品番号     | 作者名・産地                    | 作品名          | 時代              | 素材・技法 | 法量 (cm)   |
|-----|----|-----------|---------------------------|--------------|-----------------|-------|---|
| 1   | 絵画 | 14-B-84   | 仙厓義梵                      | 庚申尊天図        | 江戸時代・19世紀       | 紙本墨画  | 縦89.6 横27.7   |
| 2   | 絵画 | 14-B-85   | 仙厓義梵                      | 墓図           | 江戸時代・19世紀       | 紙本墨画  | 縦34.5 横52.2   |
| 3   | 絵画 | 14-B-86   | 仙厓義梵                      | 那珂川水鳥図       | 江戸時代・19世紀       | 紙本墨画  | 縦87.7 横27.8   |
| 4   | 陶磁 | 14-Ha-213 | バン・チェン                    | 黒陶刻線文広口壺     | タイ・前3600-前1000  | 土器    | 高さ28.0 胴径23.6<br>高台径12.0  |
| 5   | 陶磁 | 14-Ha-214 | バン・チェン                    | 籠目文鉢         | タイ・前3600-前1000  | 土器    | 高さ6.5 口径12.3<br>胴径9.0×9.0                                       |
| 6   | 陶磁 | 14-Ha-215 | バン・チェン                    | 刻線文壺         | タイ・前3600-前1000  | 土器    | 高さ11.9 口径8.5<br>胴径11.5 高台径6.0                                   |
| 7   | 陶磁 | 14-Ha-216 | バン・チェン                    | 刻線文壺         | タイ・前3600-前1000  | 土器    | 高さ8.6 口径10.2  |
| 8   | 陶磁 | 14-Ha-217 | シーサッチャナーライ窯               | 黒釉双耳瓶        | タイ・13-14世紀      | 陶器    | 高さ28.5 口径6.4<br>胴径14.5 高台径9.8                                   |
| 9   | 陶磁 | 14-Ha-218 | シーサッチャナーライ窯               | 鉄絵麒麟唐草文瓶     | タイ・14-15世紀      | 陶器    | 高さ36.2 口径9.6<br>胴径19.2 底径15.2                                   |
| 10  | 陶磁 | 14-Ha-219 | ベトナム                      | 青花巻貝唐草文鉢     | 15-16世紀         | 磁器    | 高さ8.0 口径14.8<br>高台径6.2  |
| 11  | 陶磁 | 14-Ha-220 | タイ                        | 素焼パイプ        | 17-18世紀         | 粘土焼成  | 高さ5.4 長さ8.3   |
| 12  | 陶磁 | 14-Ha-221 | タイ                        | 素焼パイプ        | 17-18世紀         | 粘土焼成  | 高さ4.6 長さ9.1   |
| 13  | 陶磁 | 14-Ha-222 | 長沙窯                       | 黄釉緑褐彩碗       | 唐～五代・9-10世紀     | 陶器    | 高さ5.2 口径15.2<br>高台径5.5  |
| 14  | 陶磁 | 14-Ha-223 | 長沙窯                       | 黄釉緑褐彩碗       | 唐～五代・9-10世紀     | 陶器    | 高さ5.3 口径15.2<br>高台径5.5  |
| 15  | 陶磁 | 14-Ha-224 | 中国                        | 青花花文双耳小壺     | 元～明時代・14-15世紀   | 磁器    | 高さ5.4 口径2.7<br>胴径6.4 底径3.7                                      |
| 16  | 陶磁 | 14-Ha-225 | 漳州窯                       | 赤絵花卉文合子      | 明時代・16-17世紀     | 磁器    | 高さ4.9 径6.0×6.0<br>高台径3.8  |
| 17  | 染織 | 14-Hd-416 | インドネシア                    | 幾何学文様紋織肩掛・腰布 | 20世紀            | 木綿    | 196×100   |
| 18  | 書跡 | 14-I-11   | 仙厓義梵                      | 金龍寺宛書簡       | 江戸時代・19世紀       | 紙本墨書  | 縦20.0 横72.5   |
| 19  | 書跡 | 14-I-12   | 曇栄宗暉                      | 題桜華詩         | 江戸時代・19世紀       | 紙本墨書  | 縦48.2 横80.3   |
| 20  | 絵画 | 24-B-32   | 鈴木守一                      | 四季草花画帖       | 江戸～明治時代・19世紀    | 絹本着色  | 縦8.5 横8.5   |
| 21  | 絵画 | 24-B-33   | 岡本秋暉                      | 四季花鳥画帖       | 江戸時代・19世紀       | 絹本着色  | 縦7.6 横7.6   |
| 22  | 絵画 | 24-B-34   | 伝・浦上玉堂、伝・木米、伝・田能村竹田、伝・頼山陽 | 山水花卉雑画巻      | 江戸時代・19世紀       | 紙本墨画  | 玉堂巻：縦8.0 横139.3、木米巻：縦8.0 横136.5、山陽巻：縦8.0 横123.6、竹田巻：縦8.0 横141.4 |
| 23  | 彫刻 | 24-G-1    | 作者不詳                      | 茄子           | 江戸～明治時代・19-20世紀 | 海松    | 長さ11.0 幅6.2   |
| 24  | 陶磁 | 24-Ha-8   | 須恵焼                       | 白磁椎茸形手付鉢     | 江戸時代・19世紀       | 磁器    | 高さ8.0 径24.5<br>底径10.3   |
| 25  | 陶磁 | 24-Ha-9   | 須恵焼                       | 染付菊蝶文手付鉢     | 江戸時代・19世紀       | 磁器    | 高さ9.5 径22.7<br>高台径13.5  |
| 26  | 陶磁 | 24-Ha-10  | 須恵焼                       | 染付花鳥文水指 共蓋   | 江戸時代・19世紀       | 磁器    | 高さ15.7 胴径15.5<br>底径11.0   |
| 27  | 陶磁 | 24-Ha-11  | 須恵焼                       | 染付注連縄文手付火鉢   | 江戸時代・19世紀       | 磁器    | 高さ21.0 胴径18.0<br>高台径12.5  |
| 28  | 陶磁 | 24-Ha-12  | 須恵焼                       | 染付竹文鯨手焙      | 江戸時代・19世紀       | 磁器    | 高さ18.8 最大径17.8  |
| 29  | 陶磁 | 24-Ha-13  | 須恵焼                       | 染付山水文急須      | 江戸時代・18-19世紀    | 磁器    | 総高11.9 胴径14.8   |
| 30  | 陶磁 | 24-Ha-14  | 平戸焼                       | 染付麒麟文水指      | 江戸時代・19世紀       | 磁器    | 高さ16.2 胴径17.4<br>底径12.6   |
| 31  | 陶磁 | 24-Ha-15  | 平戸焼                       | 染付経巻形花入      | 江戸時代・19世紀       | 磁器    | 高さ21.1 幅9.5   |
| 32  | 陶磁 | 24-Ha-16  | 唐津焼                       | 絵唐津花文茶碗      | 江戸時代・17世紀       | 陶器    | 高さ8.7 口径13.6<br>高台5.5   |
| 33  | 陶磁 | 24-Ha-17  | 唐津焼                       | 古唐津片口茶碗      | 江戸時代・17世紀       | 陶器    | 高さ7.7 口径11.1<br>高台径4.3  |
| 34  | 陶磁 | 24-Ha-18  | 唐津焼                       | 絵唐津耳付水指      | 江戸時代・17世紀       | 陶器    | 高さ11.8 胴径13.4   |
| 35  | 陶磁 | 24-Ha-19  | 高取焼・内ヶ磯窯                  | 藁灰釉手付鉢       | 江戸時代・17世紀       | 陶器    | 高さ13.5 口径24.0<br>高台径9.0   |
| 36  | 陶磁 | 24-Ha-20  | 柳原焼                       | 伊羅保刷毛目写茶碗    | 江戸時代・19世紀       | 陶器    | 高さ7.3 口径11.4<br>高台径5.0  |
| 37  | 陶磁 | 24-Ha-21  | 柳原焼                       | 染付山水文湯呑      | 江戸時代・19世紀       | 磁器    | 高さ12.5 胴径9.4<br>高台径7.0  |

| No. | 種別 | 所蔵品番号    | 作者名・産地       | 作品名            | 時代             | 素材・技法      | 法量 (cm)                |
|-----|----|----------|--------------|----------------|----------------|------------|------------------------|
| 38  | 陶磁 | 24-Ha-22 | 瀬戸(美濃)       | 鉄丸壺茶入          | 江戸時代・17世紀      | 陶器         | 高さ7.1 胴径9.4<br>底径5.8   |
| 39  | 陶磁 | 24-Ha-23 | 九代・樂吉左工門[了入] | 志野曆手「年男」写茶碗    | 江戸時代・18-19世紀   | 陶器         | 高さ8.5 胴径12.7<br>高台径5.7 |
| 40  | 陶磁 | 24-Ha-24 | 龍泉窯カ         | 青磁獅子鈕唐子三足香炉    | 江戸時代・15-16世紀   | 磁器         | 高さ13.7 胴径6.8           |
| 41  | 陶磁 | 24-Ha-25 | 韓国           | 絵御本雁文茶碗 銘はつかり  | 朝鮮王朝時代・17世紀    | 陶器         | 高さ9.3 口径14.0<br>高台径5.8 |
| 42  | 染織 | 28-Hd-1  | インドネシア       | 経編矢羽文様経緋       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 183.0×72.0             |
| 43  | 染織 | 28-Hd-2  | インドネシア       | 経編矢羽文様経緋系紋織    | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 200.0×78.0             |
| 44  | 染織 | 28-Hd-3  | インドネシア       | 経編矢羽文様経緋系紋織    | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 226.0×83.0             |
| 45  | 染織 | 28-Hd-4  | インドネシア       | 幾何学文様緋系紋織      | インドネシア・19-20世紀 | 絹、燃金糸、燃銀糸  | 262.0×73.0             |
| 46  | 染織 | 28-Hd-5  | インドネシア       | 菱形幾何学文様緋系紋織    | インドネシア・19-20世紀 | 木綿、燃金糸     | 208.0×57.0             |
| 47  | 染織 | 28-Hd-6  | インドネシア       | 菱形幾何学文様経緋系紋織   | インドネシア・19-20世紀 | 木綿、燃金糸、燃銀糸 | 199.0×70.0             |
| 48  | 染織 | 28-Hd-7  | インドネシア       | 花菱文様更紗         | インドネシア・19-20世紀 | 絹          | 239.0×144.0            |
| 49  | 染織 | 28-Hd-8  | インドネシア       | ガルダ草花文様更紗      | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 215.0×90.5             |
| 50  | 染織 | 28-Hd-9  | インドネシア       | 幾何学文様緋系紋織      | インドネシア・19-20世紀 | 絹、燃金糸      | 185.0×56.0             |
| 51  | 染織 | 28-Hd-10 | インドネシア       | 花文様緋系草花文様刺繍    | インドネシア・19-20世紀 | 絹、燃金糸      | 85.0×85.0              |
| 52  | 染織 | 28-Hd-11 | インドネシア       | 経編幾何学文様緋系紋織    | インドネシア・19-20世紀 | 絹、燃金糸      | 242.0×87.0             |
| 53  | 染織 | 28-Hd-12 | インドネシア       | 鋸歯文様緋系紋織       | インドネシア・19-20世紀 | 絹          | 220.0×89.0             |
| 54  | 染織 | 28-Hd-13 | インドネシア       | 格子花文様緋系紋織      | インドネシア・19-20世紀 | 絹          | 185.0×91.0             |
| 55  | 染織 | 28-Hd-14 | インドネシア       | 幾何学ペーズリー文様紋染   | インドネシア・19-20世紀 | 絹          | 218.0×86.0             |
| 56  | 染織 | 28-Hd-15 | インドネシア       | 経編幾何学文様経緋系紋織   | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 249.0×100.0            |
| 57  | 染織 | 28-Hd-16 | インドネシア       | 幾何学文様経緋系生物文様刺繍 | インドネシア・19-20世紀 | 木綿、刺繍用絹糸   | 129.0×125.0            |
| 58  | 染織 | 28-Hd-17 | インドネシア       | 雲船文様緋系紋織       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿、燃銀糸     | 210.0×74.0             |
| 59  | 染織 | 28-Hd-18 | インドネシア       | 動物文様緋系紋織       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 87.0×73.0              |
| 60  | 染織 | 28-Hd-19 | インドネシア       | 幾何学文様緋系紋織      | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 103.0×96.0             |
| 61  | 染織 | 28-Hd-20 | インドネシア       | 斜線文様更紗         | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 385.0×50.0             |
| 62  | 染織 | 28-Hd-21 | インドネシア       | ロックチャン文様更紗     | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 283.0×49.4             |
| 63  | 染織 | 28-Hd-22 | インドネシア       | スメン文様更紗        | インドネシア・19-20世紀 | 絹          | 256.3×52.0             |
| 64  | 染織 | 28-Hd-23 | インドネシア       | ロックチャン文様更紗     | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 259.3×51.3             |
| 65  | 染織 | 28-Hd-24 | インドネシア       | ロックチャン文様更紗     | インドネシア・19-20世紀 | 絹          | 236.5×49.5             |
| 66  | 染織 | 28-Hd-25 | インドネシア       | ロックチャン文様更紗     | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 222.5×56.0             |
| 67  | 染織 | 28-Hd-26 | インドネシア       | 花唐草斜線文様更紗      | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 245.5×105.0            |
| 68  | 染織 | 28-Hd-27 | インドネシア       | 花鳥文様更紗         | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 188.6(筒幅94.3)×104.5    |
| 69  | 染織 | 28-Hd-28 | インドネシア       | トランプ文様更紗       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 223.0×104.5            |
| 70  | 染織 | 28-Hd-29 | インドネシア       | 蒸気船文様更紗        | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 168.0×102.5            |
| 71  | 染織 | 28-Hd-30 | インドネシア       | 戦争シーン更紗        | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 174.0(筒幅87.0)×103.5    |
| 72  | 染織 | 28-Hd-31 | インドネシア       | コーラン聖句文様更紗     | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 203.0×91.5             |
| 73  | 染織 | 28-Hd-32 | インドネシア       | 雷文様更紗          | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 141.5×81.0             |
| 74  | 染織 | 28-Hd-33 | インドネシア       | ロックチャン文様更紗     | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 88.5×212.0             |
| 75  | 染織 | 28-Hd-34 | インドネシア       | ロックチャン文様更紗     | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 207.5×84.0             |
| 76  | 染織 | 28-Hd-35 | インドネシア       | ロックチャン文様更紗     | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 191.0(筒幅95.5)×104.0    |
| 77  | 染織 | 28-Hd-36 | インドネシア       | 生命の木文様更紗       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 196.0(筒幅98.0)×105.5    |
| 78  | 染織 | 28-Hd-37 | インドネシア       | 花束文様更紗         | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 199.0(筒幅99.5)×106.0    |
| 79  | 染織 | 28-Hd-38 | インドネシア       | 孔雀草花文様更紗       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 210.0(筒幅105.0)×105.0   |
| 80  | 染織 | 28-Hd-39 | インドネシア       | 生命の木文様更紗       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 204.0(筒幅102.0)×106.5   |
| 81  | 染織 | 28-Hd-40 | インドネシア       | 花鳥唐草文様更紗       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 193.0(筒幅96.5)×103.5    |
| 82  | 染織 | 28-Hd-41 | インドネシア       | 花卉草虫文様更紗       | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 193.0(筒幅96.5)×104.5    |
| 83  | 染織 | 28-Hd-42 | インドネシア       | 花鳥文様更紗         | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 189.0(筒幅94.5)×105.5    |
| 84  | 染織 | 28-Hd-43 | インドネシア       | 蜀江文様更紗         | インドネシア・19-20世紀 | 木綿         | 255.5×100.5            |

| No. | 種別 | 所蔵品番号    | 作者名・産地      | 作品名                   | 時代             | 素材・技法  | 法量 (cm)                   |
|-----|----|----------|-------------|-----------------------|----------------|--------|---------------------------|
| 85  | 染織 | 28-Hd-44 | インドネシア      | 草花文様更紗                | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 211.0×92.5                |
| 86  | 染織 | 28-Hd-45 | インドネシア      | 貨物船文様更紗               | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 189.5×105.0               |
| 87  | 染織 | 28-Hd-46 | インドネシア      | 蜀江文様更紗                | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 106.0×262.5               |
| 88  | 染織 | 28-Hd-47 | インドネシア      | 流水草花文様更紗              | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 105.5×250.5               |
| 89  | 染織 | 28-Hd-48 | インドネシア      | 花鳥文様更紗                | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 249.0×105.5               |
| 90  | 染織 | 28-Hd-49 | インドネシア      | 生命の木蓮華文様更紗            | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 267.5×52.5                |
| 91  | 染織 | 28-Hd-50 | インドネシア      | 立涌幾何学文様更紗             | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 55.0×269.0                |
| 92  | 染織 | 28-Hd-51 | インドネシア      | 難破船文様更紗               | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 247.5×46.5                |
| 93  | 染織 | 28-Hd-52 | インドネシア      | 生命の木薔薇文様更紗            | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 230.5×106.0               |
| 94  | 染織 | 28-Hd-53 | インドネシア      | 生命の木文様更紗              | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 232.5×53.0                |
| 95  | 染織 | 28-Hd-54 | インドネシア      | 鋸歯文様更紗                | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 51.5×239.0                |
| 96  | 染織 | 28-Hd-55 | インドネシア      | ダリア文様更紗               | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 190.0(筒幅95.0)×105.0       |
| 97  | 染織 | 28-Hd-56 | インドネシア      | ダリア花束斜線文様更紗           | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 197.0(筒幅98.5)×107.5       |
| 98  | 染織 | 28-Hd-57 | インドネシア      | 中国吉祥文様更紗              | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 242.5×88.5                |
| 99  | 染織 | 28-Hd-58 | インドネシア      | 生命の木文様更紗              | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 275.0×103.5               |
| 100 | 染織 | 28-Hd-59 | インドネシア      | つぎはぎ文様更紗              | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 246.5×103.5               |
| 101 | 染織 | 28-Hd-60 | インドネシア      | 花鳥文様更紗                | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 228.0×104.0               |
| 102 | 染織 | 28-Hd-61 | インドネシア      | ガルーダ斜線文様更紗            | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 246.0×105.0               |
| 103 | 染織 | 28-Hd-62 | インドネシア      | コーラン聖句文様更紗            | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 89.5×89.0                 |
| 104 | 染織 | 28-Hd-63 | インドネシア      | スメン文様更紗               | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 239.0×101.0               |
| 105 | 染織 | 28-Hd-64 | インドネシア      | スメン文様更紗               | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 105.5×105.5               |
| 106 | 染織 | 28-Hd-65 | インドネシア      | 花文様更紗                 | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 204.0(筒幅102.0)×107.0      |
| 107 | 染織 | 28-Hd-66 | インドネシア      | 経緯幾何学文様経緋             | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 140.0×60.0                |
| 108 | 染織 | 28-Hd-67 | インドネシア      | 幾何学文様更紗               | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 132.0×32.0                |
| 109 | 染織 | 28-Hd-68 | インドネシア      | 動物幾何学文様更紗             | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 437.0×18.0                |
| 110 | 染織 | 28-Hd-69 | インドネシア      | 幾何学文様絞染               | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 602.0×55.0                |
| 111 | 染織 | 28-Hd-70 | インドネシア      | グリーンシン文様経緋縹系紋織        | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 132.0×106.0               |
| 112 | 染織 | 28-Hd-71 | インドネシア      | 経緯織                   | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 163.0×37.0                |
| 113 | 染織 | 28-Hd-72 | インドネシア      | 経緯幾何学文様経緋系紋織          | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 207.0×46.0                |
| 114 | 染織 | 28-Hd-73 | インドネシア      | 格子経緯幾何学文様経緋系紋織        | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 310.0×23.0                |
| 115 | 染織 | 28-Hd-74 | インドネシア      | 経緯織                   | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 194.0×68.0                |
| 116 | 染織 | 28-Hd-75 | インドネシア      | 経緯文様経緋系紋織             | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 188.0×58.0                |
| 117 | 染織 | 28-Hd-76 | インドネシア      | 人物幾何学文様経緋縹系紋織(グリーンシン) | インドネシア・19-20世紀 | 木綿、燃金糸 | 211.0×50.0                |
| 118 | 染織 | 28-Hd-77 | インドネシア      | 人物幾何学文様経緋縹系紋織(グリーンシン) | インドネシア・19-20世紀 | 木綿、    | 212.0×39.0                |
| 119 | 染織 | 28-Hd-78 | インドネシア      | 人物幾何学文様経緋縹系紋織(グリーンシン) | インドネシア・19-20世紀 | 木綿、燃金糸 | 229.0×54.0                |
| 120 | 染織 | 28-Hd-79 | インドネシア      | 経緯幾何学文様経緋             | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 173.0×97.0                |
| 121 | 染織 | 28-Hd-80 | インドネシア      | 幾何学文様経緋               | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 136.0(筒幅68)×132.0         |
| 122 | 染織 | 28-Hd-81 | インドネシア      | 経緯幾何学文様経緋             | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 134.0(筒幅67.0)×146.0       |
| 123 | 染織 | 28-Hd-82 | インドネシア      | 格子経緯織                 | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 135.0×24.0                |
| 124 | 染織 | 28-Hd-83 | インドネシア      | 経緯幾何学文様経緋縹系紋織         | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 98.0(筒幅49.0)×90.0         |
| 125 | 染織 | 28-Hd-84 | インドネシア      | 縦経幾何学文様経緋縹系紋織         | インドネシア・19-20世紀 | 木綿     | 115.0×149.0               |
| 126 | 染織 | 28-Hd-85 | インド         | 円花文様経緯縹(ハトラ)          | インドネシア・19-20世紀 | 木綿、絹   | 424.0×115.0               |
| 127 | 資料 | 研究資料     | 交趾焼         | 騎牛唐子形水滴(陶片)           | 明時代・16-17世紀    | 陶器     | 高さ4.7 長さ6.4               |
| 128 | 資料 | 研究資料     | 産地不詳        | 青銅獅子形分銅               |                | 青銅製    | 高さ5.1                     |
| 129 | 資料 | 研究資料     | 産地不詳        | 青銅獅子形分銅               |                | 青銅製    | 高さ5.3                     |
| 130 | 資料 | 研究資料     | シーサッチャナーライ窯 | 練上手壺(陶片)              | タイ・15世紀        | 陶器     | 高さ24.5(現状) 胴径23.5 高台径15.0 |
| 131 | 資料 | 研究資料     | シーサッチャナーライ窯 | 練上手水注(陶片)             | タイ・15世紀        | 陶器     | 高さ10 長さ14(現状)             |
| 132 | 資料 | 研究資料     | 中国          | 羅漢立像(埴仏)              | 宋時代・10-13世紀    | 粘土焼成   | 高さ10.8 台座幅4.7 奥行2.6       |
| 133 | 資料 | 研究資料     | 中国          | 羅漢倚坐像(埴仏)             | 宋時代・10-13世紀    | 粘土焼成   | 高さ7.5 台座幅6.5 奥行3.3        |

| No. | 種別 | 所蔵品番号 | 作者名・産地         | 作品名   | 時代              | 素材・技法 | 法量 (cm)      |
|-----|----|-------|----------------|-------|-----------------|-------|--------------|
| 134 | 資料 | 研究資料  | 原因:仙厓義梵、賛:東瀛自閑 | 楊柳観音図 | 明治～大正時代・19-20世紀 | 紙本墨拓  | 縦101.0 横30.7 |

## 図書・映像資料

### 図書

| 単位(冊) |       |       |    |
|-------|-------|-------|----|
|       |       | 和書    | 洋書 |
| 購入    | 図書    | 71    | 2  |
|       | 図録    | 6     | 1  |
|       | 年報・紀要 | 0     | 0  |
| 寄贈    | 図書    | 91    | 3  |
|       | 図録    | 464   | 23 |
|       | 年報・紀要 | 212   | 0  |
| 製本資料  |       | 0     | 0  |
| 雑誌    |       | 241   | 55 |
| 合計    |       | 1,085 | 84 |
| 総計    |       | 1,169 |    |

### 映像資料

| 単位(点) |     |   |
|-------|-----|---|
| 購入    | CD  | 0 |
|       | DVD | 0 |
| 寄贈    | CD  | 1 |
|       | DVD | 0 |
| 合計    |     | 1 |

## 修復

### 近現代美術

| 種別  | 所蔵品番号   | 作家名         | 作品名     | 寸法(cm)            | 制作年  | 素材・技法               | 数量 |
|-----|---------|-------------|---------|-------------------|------|---------------------|----|
| 日本画 | 1-B-248 | 上田 宇三郎      | 石(4ヶの石) | 72.5×60.5         | 1957 | 紙本着色                | 1  |
| 彫刻  | 2-G-23  | 草間 彌生       | 南瓜      | 200.0×250.0×250.0 | 1994 | FRP、ウレタン塗料          | 1  |
| 彫刻  | 3-G-37  | アンゼルム・キーファー | メランコリア  | 170.5×496.5×412.0 | 1989 | 鉛、アクリル、砂、木、ウレタンフォーム | 1  |

### 古美術

| 種別   | 所蔵品番号    | 産地(作者) | 作品名      | 法量(cm)              | 制作年      | 品質     | 数量 |
|------|----------|--------|----------|---------------------|----------|--------|----|
| 漆工   | 14-Hb-35 | 中国     | 花鳥螺鈿描金盒子 | 高11.0 径25.6 高台径17.5 | 元時代・14世紀 | 木胎漆塗螺鈿 | 1合 |
| 研究資料 | 研究資料     | ミャンマー  | 白釉緑彩花文鉢  | 高8.0 口径17.0 高台径7.0  | 14-16世紀  | 陶器     | 1点 |

## 貸出

### 近現代美術

| 種別   | 作者名        | 作品名              | 所蔵番号    | 展覧会名                                 | 会場                | 会期                    |                             |         |                        |
|------|------------|------------------|---------|--------------------------------------|-------------------|-----------------------|-----------------------------|---------|------------------------|
| 油彩等  | 佐伯 祐三      | 街                | 2-A-29  | 開館1周年記念特別展「佐伯祐三—自画像としての風景」           | 大阪中之島美術館          | 令和5年4月15日(土)～6月25日(日) |                             |         |                        |
| 日本画等 | 堅山 南風      | 日和つづき            | 1-B-119 | 「日本画の巨匠 堅山南風」                        | 八代市立博物館未来の森ミュージアム | 令和5年4月21日(金)～6月4日(日)  |                             |         |                        |
| 日本画等 | 堅山 南風      | 新涼の客             | 1-B-182 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 油彩等  | 今西 中通      | 作品               | 1-A-196 | 「コレクションing4 野見山峯治の見た100年」            | 久留米市美術館           | 令和5年4月22日(土)～6月4日(日)  |                             |         |                        |
| 油彩等  | 麻生 三郎      | 大きい手             | 2-A-11  |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 油彩等  | 菅井 汲       | まつり              | 2-A-31  |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 油彩等  | ジョゼフ・アルバース | 正方形に捧ぐ—森の静寂      | 3-A-41  | 「ジョゼフ・アルバースの授業 色と素材の実験室」             | DIC川村記念美術館        | 令和5年7月29日(土)～11月5日(日) |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 同じ穴              | 1-D-332 | 佐賀県立美術館40周年特別展「あそび、たまたかうアーティスト 池田龍雄」 | 佐賀県立美術館           | 令和5年9月6日(水)～10月29日(日) |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 傷痍軍人             | 1-D-333 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | ゴム族〔化物の系譜シリーズ〕   | 1-D-338 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | ショーウィンドウ         | 1-D-339 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 鏡〔化物の系譜シリーズ〕     | 1-D-342 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 虚飾(唇虫)〔虫類図鑑シリーズ〕 | 1-D-343 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 石頭               | 1-D-344 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 百仮面              | 1-D-345 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 百仮面              | 1-D-346 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 地熱—三池の構図—        | 1-D-349 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 素描   | 池田 龍雄      | 百仮面              | 1-D-350 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 油彩等  | 児島 善三郎     | 福岡市展望            | 1-A-39  |                                      |                   |                       | 「生誕130年 児島善三郎展 キャンパスにこめた希望」 | 福岡県立美術館 | 令和5年10月7日(土)～12月10日(日) |
| 油彩等  | 児島 善三郎     | 鏡                | 1-A-40  |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 油彩等  | 児島 善三郎     | 春待つ田圃            | 1-A-204 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 油彩等  | 児島 善三郎     | 女と花              | 1-A-217 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |
| 油彩等  | 児島 善三郎     | ダリア              | 1-A-517 |                                      |                   |                       |                             |         |                        |

| 種別  | 作者名         | 作品名                   | 所蔵番号    | 展覧会名   | 会場   | 会期   |
|-----|-------------|-----------------------|---------|--|--|--|
| 油彩等 | 脇田 和        | 魚網                    | 2-A-53  | 小磯良平誕生120年特別展「働く人びと 働くなってなんだ?日本戦後／現代の人間主義(ヒューマンイズム)」 | 神戸市立小磯記念美術館                                  | 令和5年10月7日(土)～12月17日(日)   |
| 油彩等 | 坂田 一男       | コンポジション               | 2-A-30  | 「モダン・タイムス・イン・パリ1925 機械時代のアートとデザイン」                   | ポーラ美術館                                       | 令和5年12月16日(土)～令和6年5月19日(日)   |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 聖セヴラン教会           | 3-E-28  |  |  |  |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 塔                 | 3-E-29  |  |  |  |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 街に臨む窓             | 3-E-30  |  |  |  |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 接吻                | 3-E-31  |  |  |  |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 塔と女               | 3-E-32  |  |  |  |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 空中からの塔のながめ        | 3-E-33  |  |  |  |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 パリの橋とノートルダム寺院     | 3-E-34  |  |  |  |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 エトワール広場           | 3-E-35  |  |  |  |
| 版画  | ロベール・ドロローネー | 版画集 モンマルトルの丘とサクレクール寺院 | 3-E-36  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と1               | 3-E-37  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と2               | 3-E-38  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と3               | 3-E-39  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と4               | 3-E-40  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と5               | 3-E-41  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と6               | 3-E-42  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と7               | 3-E-43  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と8               | 3-E-44  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と9               | 3-E-45  |  |  |  |
| 版画  | ソニア・ドロローネー  | わたし自身と10              | 3-E-46  |  |  |  |
| 油彩等 | 伊藤 研之       | 音階                    | 1-A-209 | 「[シュルレアリスム宣言]100年 シュルレアリスムと日本」                       | 京都展:京都府京都文化博物館<br>東京展:板橋区立美術館<br>三重展:三重県立美術館 | 京都展:令和5年12月16日(土)～令和6年2月4日(日)<br>東京展:令和6年3月2日(土)～4月14日(日)<br>三重展:令和6年4月27日(土)～6月30日(日) |
| 写真  | 久野 久        | 海のショーウィンドウ            | 1-F-554 |  |  |  |
| 油彩等 | 三岸 好太郎      | 海と射光                  | 2-A-40  |  |  |  |

### 古美術

| 種別 | 産地(作者)     | 作品名        | 所蔵品番号     | 出品展覧会       | 展覧会場          | 展覧会期                 |               |                 |                           |
|----|------------|------------|-----------|-------------|---------------|----------------------|---------------|-----------------|---------------------------|
| 陶磁 | バン・チェン     | 黒陶刻線文広口壺   | 17-Ha-1   | 企画展「タイ陶磁器展」 | 福岡市博物館 企画展示室3 | 令和5年9月5日(火)～11月5日(日) |               |                 |                           |
| 陶磁 | バン・プラサート   | 彩陶鉢        | 17-Ha-7   |             |               |                      |               |                 |                           |
| 陶磁 | クメール       | 灰釉蓮の実摘み合子  | 17-Ha-21  |             |               |                      |               |                 |                           |
| 陶磁 | クメール       | 黒釉盤口長頸瓶    | 17-Ha-30  |             |               |                      |               |                 |                           |
| 陶磁 | スコータイ      | 鉄絵魚文壺      | 17-Ha-63  |             |               |                      |               |                 |                           |
| 陶磁 | スコータイ      | 鉄絵花瓶       | 17-Ha-90  |             |               |                      |               |                 |                           |
| 陶磁 | シーサッチャナーライ | 青磁刻花蓮華文双耳瓶 | 17-Ha-127 |             |               |                      |               |                 |                           |
| 陶磁 | シーサッチャナーライ | 褐釉広口壺      | 17-Ha-168 |             |               |                      |               |                 |                           |
| 陶磁 | シーサッチャナーライ | 褐釉瓢形双耳小瓶   | 17-Ha-188 |             |               |                      |               |                 |                           |
| 陶磁 | スバンプリ      | 印花象文大壺     | 17-Ha-234 |             |               |                      |               |                 |                           |
| 絵画 | 伝・蘇軾       | 竹図         | 4-B-1     |             |               |                      | 特別展「黒田侯爵家の名品」 | 福岡市博物館 特別展示室A・B | 令和5年9月15日(金)～令和5年11月5日(日) |
| 絵画 | 雪舟         | 寿老図(重要美術品) | 4-B-5     |             |               |                      |               |                 |                           |
| 絵画 | 狩野探幽       | 観音・四皓・七賢図  | 4-B-11    |             |               |                      |               |                 |                           |
| 絵画 | 狩野探幽       | 張果老・花鳥図    | 4-B-12    |             |               |                      |               |                 |                           |
| 絵画 | 狩野常信       | 寿老人・竹・松図   | 4-B-17    |             |               |                      |               |                 |                           |

| 種別 | 産地(作者)              | 作品名                           | 所蔵品番号      | 出品展覧会                            | 展覧会場               | 展覧会期                          |
|----|---------------------|-------------------------------|------------|----------------------------------|--------------------|-------------------------------|
| 絵画 | 司馬雲妓                | 霞ヶ関登城図                        | 4-B-28     | 特別展「黒田侯爵家の名品」                    | 福岡市博物館<br>特別展示室A・B | 令和5年9月15日(金)～<br>令和5年11月5日(日) |
| 絵画 | 江守天寿                | 待宵草図                          | 4-B-29     |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 土佐光起                | 磯千鳥図屏風                        | 4-B-99     |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 松本楓湖                | 源雅信像                          | 4-B-199    |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 高橋玉淵                | 雪中松雀図                         | 4-B-538    |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 土田麦僊                | 鴛鴦図                           | 4-B-545    |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 戸田玉秀                | 那智滝図                          | 4-B-558    |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 池上秀畝                | 月下猛虎図                         | 4-B-561    |                                  |                    |                               |
| 彫刻 | 竜寿軒可志               | 能面「翁」                         | 4-G-23     |                                  |                    |                               |
| 陶磁 |                     | 唐物茶入<br>銘「博多文琳」               | 4-Ha-3     |                                  |                    |                               |
| 陶磁 |                     | 唐物茶壺<br>銘「蓮華王」                | 4-Ha-4     |                                  |                    |                               |
| 陶磁 | 瀬戸焼                 | 古瀬戸肩衝茶入<br>銘「夏山」              | 4-Ha-6     |                                  |                    |                               |
| 漆工 |                     | 田植図蒔絵螺鈿料紙<br>箱・硯箱             | 4-Hb-198   |                                  |                    |                               |
| 染織 |                     | 永楽通宝の陣羽織                      | 4-Hd-184   |                                  |                    |                               |
| 染織 |                     | 菊紋大旗                          | 4-Hd-190   |                                  |                    |                               |
| 其他 |                     | 琵琶 銘「青山」                      | 4-Hf-20    |                                  |                    |                               |
| 其他 |                     | 白熊采配および柄                      | 4-Hf-167   |                                  |                    |                               |
| 其他 |                     | 梵字采配                          | 4-Hf-169-2 |                                  |                    |                               |
| 其他 |                     | 法螺貝(北条白貝)                     | 4-Hf-172   |                                  |                    |                               |
| 書跡 | 伝・後陽成天皇             | 豊太閤神号                         | 4-I-3      |                                  |                    |                               |
| 書跡 | 伝・藤原佐理              | 百八字形                          | 4-I-26     |                                  |                    |                               |
| 書跡 | 細川藤孝                | 六家抄(重要美術品)                    | 4-I-32     |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 子庭                  | 石菖図                           | 6-B-4      |                                  |                    |                               |
| 書跡 | 清拙正澄                | 清拙正澄墨蹟(与元中<br>別称偈)(重要文化<br>財) | 6-I-6      |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 伝・俵屋宗達絵、<br>綾小路俊良詞書 | 伊勢物語図色紙<br>六十七段 花の林           | 14-B-23    | 特別展「宗達－源氏と伊勢－」                   | 和泉市久保惣記<br>念美術館    | 令和5年9月17日(日)～<br>11月12日(日)    |
| 絵画 | 伝・俵屋宗達              | 源氏物語図                         | 6-B-30     |                                  |                    |                               |
| 書跡 | 本阿弥光悦書、<br>俵屋宗達下絵   | 桐下絵新古今和歌扇面                    | 14-I-1     |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 狩野昌運                | 百流之絵鑑                         | 4-B-172    | 特別展「いぬねこ<br>彩彩－東アジアの<br>犬と猫の絵画－」 | 大和文華館              | 令和5年10月7日(土)～<br>11月12日(日)    |
| 絵画 |                     | 地獄草紙断簡・勘当の<br>鬼(重要文化財)        | 6-B-12     |                                  |                    |                               |
| 絵画 |                     | 病草紙・肥満の女(重要<br>文化財)           | 6-B-13     |                                  |                    |                               |
| 絵画 |                     | 伊大納言絵詞(重要美<br>術品)             | 6-B-18     |                                  |                    |                               |
| 陶磁 |                     | 伊賀伽藍石香合                       | 6-Ha-87    | 特別展「古伊賀－破格のやきも<br>の－」            | 公益財団法人<br>五島美術館    | 令和5年10月21日(土)<br>～12月3日(日)    |
| 陶磁 |                     | 伊賀種壺花入                        | 6-Ha-93    |                                  |                    |                               |
| 陶磁 | 伊賀焼                 | 伊賀耳付水指                        | 14-Ha-163  |                                  |                    |                               |
| 絵画 | 土佐光起                | 源氏物語図屏風                       | 11-B-10    | 源氏物語 THE TALE OF<br>GENJI        | 東京富士美術館<br>企画展示室   | 令和6年2月24日(土)～<br>3月24日(日)     |

## 広報業務

### ホームページとSNSの運用

美術館の概要や展示、イベント等をホームページで紹介するほか、SNS(エックス、フェイスブック、インスタグラム)を活用した情報発信を積極的に行った。

○福岡市美術館ホームページ <https://www.fukuoka-art-museum.jp/>

○福岡市美術館X [https://x.com/fukuoka\\_fam](https://x.com/fukuoka_fam)

○福岡市美術館Facebook <https://www.facebook.com/fukuokaartmuseum/>

○福岡市美術館Instagram <https://www.instagram.com/fukuokaartmuseum/>

#### 令和5年度ホームページ閲覧数、SNSフォロワー数

| ホームページ閲覧数 | X フォロワー数 | Facebook フォロワー数 | Instagram フォロワー数 |
|-----------|----------|-----------------|------------------|
| 1,213,585 | 13,053人  | 6,096人          | 19,323人          |

### プレスリリースなどによる広報

テレビ、新聞、美術出版社、タウン情報誌等の各種メディアに対してプレスリリースを配信。観覧者誘致に向けた取り組みを行う。

各種メディアへの情報提供延べ件数/7,448件

### イベントの実施

緑溢れる大濠公園に位置する当館の魅力を最大限に活用し、多くの市民や観光客が楽しめるミュージアムイベントを、年間を通じて実施し、美術以外の入口からも美術館を訪れる人々の賑わいを創出。令和5年度はコンサートを始め、落語会やワークショップ、演劇公演を実施した。

| 実施事業  | 実施日等    | 会場                | 参加人数              |
|---|---------|-------------------|-------------------|
| FAMシネマテーク vol.8 「リム・カーワイの世界」                                    | 上映会     | 5月6日(土) 5月7日(日)   | ミュージアムホール<br>161人 |
| 立川生志落語会 ひとりばたばいシーズン2  | 落語      | 9月3日(日)           | ミュージアムホール<br>180人 |
| WORK SHOP 花火作り  | ワークショップ | 10月28日(土)         | アートスタジオ<br>74人    |
| トークイベント「プレゼンバトル 古美術編」   | 講演会     | 11月23日(木・祝)       | ミュージアムホール<br>162人 |
| レガシーピアノ収蔵記念<br>「親子で楽しむクリスマスコンサート～ピアノ連弾と音楽紙芝居“くるみ割り人形”ARTMUSICA」 | コンサート   | 12月17日(日)         | ミュージアムホール<br>153人 |
| レガシーピアノ収蔵記念<br>「ジャズを聴きたくて～国府弘子プレミアム・コンサート」                      | コンサート   | 2月17日(土)          | ミュージアムホール<br>270人 |
| 万能グローブ ガラバコスダイナモス 第32回公演<br>「三途の川のクチコミ」                         | 演劇公演    | 3月13日(水)～3月17日(日) | ミュージアムホール<br>608人 |

### レガシーピアノの収蔵

令和5年11月、世界的なピアニスト達のサインが残るコンサートグランドピアノ「レガシーピアノ」を美術館に収蔵。翌12月よりミュージアムホール的一般利用者への貸出、およびイベントでの利用を開始した。

## カフェ・レストラン

1階と2階には、ホテルニューオータニ博多が運営するカフェ「アクアム」と、レストラン「プルヌス」があり、特別展開催期間中は、特別展コラボメニューの提供も行っている。

### カフェ「アクアム」

アプローチ広場横にあるガラス張りのカフェでは、きらめく水面を眺めながら軽食やドリンクを楽しめる。朝食にぴったりのパンやコーヒー、サンドウィッチ等のランチメニュー、ケーキやソフトクリーム、アルコールやオードブルを取りそろえ、時間帯や目的によってお好みのアイテムを選択できる。

営業時間／9:00～19:00(ラストオーダー18:30)  
※7月～10月の金・土曜日は9:00～20:00  
(ラストオーダー19:30)

席数／58席



### レストラン「プルヌス」

当館で最も眺めのいい位置にあるレストランでは、大濠公園やエスプラナードを一望できる。地元食材を使った料理を中心に、和食・洋食のランチ、夕日や夜景とともに味わうワイン、週末限定のランチ等多彩なメニューを提供。また、展覧会とのコラボレーションメニューも実施している。

営業時間／平日 11:00～20:30(ラストオーダー19:30)  
土・日・祝 9:30～20:30(ラストオーダー19:30)

席数／84席



## ミュージアムショップ

1階エントランスロビーにあるミュージアムショップでは、当館の所蔵品をモチーフにしたオリジナルグッズやレプリカをはじめ、展覧会図録、地元クリエイターによるグッズ、高取焼や博多織、博多人形などの伝統工芸品などを販売。福岡を訪れた記念や贈り物におすすめの商品も取りそろえる。

営業時間／9:30～17:30  
※7月～10月の金・土曜日は9:30～20:00

### オリジナル商品

博多人形工房の中村人形が制作・監修した気軽に人形の絵付け体験が楽しめる素焼きの博多人形《MASTER ROAD》、博多人形師の小副川太郎氏監修の福岡市美術館所蔵品モチーフの福かぶり猫《仙厓の虎図・フジタの猫》の他、当館のマスコットで開館以来、着実にファンを増やしている《こぶしくん》グッズなどを取り扱う。

認定商品/100点、28品目(令和6年3月末)



展示室

4月

| 室名     | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7                    | 8 | 9 | 10                     | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|----------------------|---|---|------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|        | 曜 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金                    | 土 | 日 | 月                      | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
| 特別展示室  |   |   |   |   |   |   |   | ミュシャ展<br>観覧者数:1,914人 |   |   | ミュシャ展<br>観覧者数:3,993人   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーA |   |   |   |   |   |   |   |                      |   |   | アトリエ霽月仏画展<br>観覧者数:639人 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーB |   |   |   |   |   |   |   |                      |   |   |                        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーC |   |   |   |   |   |   |   |                      |   |   |                        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーD |   |   |   |   |   |   |   |                      |   |   |                        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーE |   |   |   |   |   |   |   |                      |   |   |                        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーF |   |   |   |   |   |   |   |                      |   |   |                        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

5月

| 室名     | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|        | 曜 | 月 | 火 | 水 | 祝 | 木 | 祝 | 金 | 祝 | 土 | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
| 特別展示室  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーA |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーB |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーC |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーD |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーE |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーF |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

6月

| 室名     | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |  |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
|        | 曜 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  |  |
| 特別展示室  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| ギャラリーA |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| ギャラリーB |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| ギャラリーC |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| ギャラリーD |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| ギャラリーE |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| ギャラリーF |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |

7月

| 室名     | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|        | 曜 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 祝  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
| 特別展示室  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーA |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーB |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーC |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーD |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーE |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーF |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

8月

| 室名     | 日 | 1                               | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7                     | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13                                | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19                      | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25                            | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
|--------|---|---------------------------------|---|---|---|---|---|-----------------------|---|---|----|----|----|-----------------------------------|----|----|----|----|----|-------------------------|----|----|----|----|----|-------------------------------|----|----|----|----|----|----|
|        | 曜 | 火                               | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月                     | 火 | 水 | 木  | 金  | 土  | 日                                 | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土                       | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金                             | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  |
| 特別展示室  |   | 香取慎吾個展<br>観覧者数:5,132人           |   |   |   |   |   | 香取慎吾個展<br>観覧者数:5,301人 |   |   |    |    |    | 香取慎吾個展<br>観覧者数:9,500人             |    |    |    |    |    | 香取慎吾個展<br>観覧者数:12,122人  |    |    |    |    |    | —                             |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーA |   | 第37回日洋展<br>観覧者数:1,052人          |   |   |   |   |   | 福岡県独立書展<br>観覧者数:582人  |   |   |    |    |    | 西日本新聞<br>書道之友展2023<br>観覧者数:4,200人 |    |    |    |    |    | 紫彩展<br>観覧者数:826人        |    |    |    |    |    | 第76回<br>示現会展<br>観覧者数:<br>670人 |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーB |   |                                 |   |   |   |   |   |                       |   |   |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |                         |    |    |    |    |    |                               |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーC |   |                                 |   |   |   |   |   |                       |   |   |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |                         |    |    |    |    |    |                               |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーD |   |                                 |   |   |   |   |   |                       |   |   |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |                         |    |    |    |    |    |                               |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーE |   |                                 |   |   |   |   |   |                       |   |   |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |                         |    |    |    |    |    |                               |    |    |    |    |    |    |
| ギャラリーF |   |                                 |   |   |   |   |   |                       |   |   |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |                         |    |    |    |    |    |                               |    |    |    |    |    |    |
|        |   | KVA写真学科<br>島津ゼミ写真展<br>観覧者数:457人 |   |   |   |   |   |                       |   |   |    |    |    | よかも<br>観覧者数:2,094人                |    |    |    |    |    | 個展sanagies<br>観覧者数:948人 |    |    |    |    |    | グループテオ展<br>観覧者数:1,012人        |    |    |    |    |    |    |

9月

| 室名     | 日 | 1                                  | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7                             | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13                              | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19                               | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25                                    | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |   |
|--------|---|------------------------------------|---|---|---|---|---|-------------------------------|---|---|----|----|----|---------------------------------|----|----|----|----|----|----------------------------------|----|----|----|----|----|---------------------------------------|----|----|----|----|----|---|
|        | 曜 | 金                                  | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木                             | 金 | 土 | 日  | 月  | 火  | 水                               | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 祝                                | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日                                     | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土 |
| 特別展示室  |   | —                                  |   |   |   |   |   | —                             |   |   |    |    |    | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:2,714人      |    |    |    |    |    | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:1,796人       |    |    |    |    |    | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:1,724人            |    |    |    |    |    |   |
| ギャラリーA |   | 第76回<br>示現会展<br>観覧者数:<br>1,111人    |   |   |   |   |   | 第23回さくら会<br>水彩画展<br>観覧者数:605人 |   |   |    |    |    | KINJIが爆発<br>観覧者数:738人           |    |    |    |    |    | ガラスアートの会<br>作品展<br>観覧者数:651人     |    |    |    |    |    | Un récit ×村田優希<br>「生命の種」<br>観覧者数:481人 |    |    |    |    |    |   |
| ギャラリーB |   |                                    |   |   |   |   |   |                               |   |   |    |    |    |                                 |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |
| ギャラリーC |   |                                    |   |   |   |   |   |                               |   |   |    |    |    |                                 |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |
| ギャラリーD |   |                                    |   |   |   |   |   |                               |   |   |    |    |    |                                 |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |
| ギャラリーE |   |                                    |   |   |   |   |   |                               |   |   |    |    |    |                                 |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |
| ギャラリーF |   |                                    |   |   |   |   |   |                               |   |   |    |    |    |                                 |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |
|        |   | soyFIELD 絵画教<br>作品展<br>観覧者数:1,249人 |   |   |   |   |   | 帰雲70書展<br>観覧者数:812人           |   |   |    |    |    | 布の花 花工房<br>グループ展<br>観覧者数:702人   |    |    |    |    |    | レインボー展<br>観覧者数:464人              |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |
|        |   | 子じか会高齢者作品展<br>観覧者数:1,022人          |   |   |   |   |   | 立花会 絵画展<br>観覧者数:459人          |   |   |    |    |    | グループウォーター<br>カラー<br>観覧者数:470人   |    |    |    |    |    | グループめだか<br>色鉛筆画作品展<br>観覧者数:404人  |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |
|        |   | Tsukiの<br>オイルパステル画<br>観覧者数:662人    |   |   |   |   |   | 世界初麦の写真展<br>観覧者数:1,158人       |   |   |    |    |    | 墨心会<br>観覧者数:635人                |    |    |    |    |    | APA九州支部作品&<br>セミナー展<br>観覧者数:599人 |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |
|        |   | 第124回<br>九州写真展覧会<br>観覧者数:573人      |   |   |   |   |   | 大西秀治 写真展<br>観覧者数:1,169人       |   |   |    |    |    | 野口正幸 絵画教室<br>生徒作品展<br>観覧者数:680人 |    |    |    |    |    | リベラル展<br>観覧者数:607人               |    |    |    |    |    |                                       |    |    |    |    |    |   |

10月

| 室名     | 日 | 1                                    | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7  | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13                         | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19                                | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25  | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31                       |   |  |  |  |
|--------|---|--------------------------------------|---|---|---|---|---|--|---|---|----|----|----|----------------------------|----|----|----|----|----|-----------------------------------|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|--------------------------|---|--|--|--|
|        | 曜 | 日                                    | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土  | 日 | 月 | 祝  | 火  | 水  | 木                          | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水                                 | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火   | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月                        | 火 |  |  |  |
| 特別展示室  |   | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:489人             |   |   |   |   |   | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:3,028人                       |   |   |    |    |    | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:1,996人 |    |    |    |    |    | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:2,061人        |    |    |    |    |    | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:1,947人                        |    |    |    |    |    | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:311人 |   |  |  |  |
| ギャラリーA |   | Un récit ×村田優希「生命の種」<br>観覧者数:108人    |   |   |   |   |   | 福岡市障がい児・者<br>美術展福岡コアサイド<br>アート美術展<br>観覧者数:1,097人 |   |   |    |    |    | 玄霜会日本画展<br>観覧者数:719人       |    |    |    |    |    | 九州大学芸術工学部<br>芸工祭展<br>観覧者数:378人    |    |    |    |    |    | 福岡市美術連盟展<br>観覧者数:1,203人                           |    |    |    |    |    | MOPあーと展<br>観覧者数:<br>126人 |   |  |  |  |
| ギャラリーB |   |                                      |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                            |    |    |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |                          |   |  |  |  |
| ギャラリーC |   |                                      |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                            |    |    |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |                          |   |  |  |  |
| ギャラリーD |   |                                      |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                            |    |    |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |                          |   |  |  |  |
| ギャラリーE |   |                                      |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                            |    |    |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |                          |   |  |  |  |
| ギャラリーF |   |                                      |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                            |    |    |    |    |    |                                   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |                          |   |  |  |  |
|        |   | 木曜会<br>作品展<br>観覧者数:<br>118人          |   |   |   |   |   | 福岡市<br>高齢者美術展<br>観覧者数:745人                       |   |   |    |    |    | 椋山書會展<br>観覧者数:436人         |    |    |    |    |    | 福岡市美術連盟展<br>観覧者数:1,203人           |    |    |    |    |    | CHIKAPP<br>ART<br>イラストから<br>立体まで<br>観覧者数:<br>187人 |    |    |    |    |    |                          |   |  |  |  |
|        |   | グループめだか<br>色鉛筆画作品展<br>観覧者数:119人      |   |   |   |   |   | フォトニ水会作品展<br>観覧者数:761人                           |   |   |    |    |    | 鉛筆画教室展<br>観覧者数:732人        |    |    |    |    |    | 窪田正博展<br>観覧者数:361人                |    |    |    |    |    | IZUMI展<br>観覧者数:<br>123人                           |    |    |    |    |    |                          |   |  |  |  |
|        |   | APA九州支部<br>作品&セミナー<br>展<br>観覧者数:161人 |   |   |   |   |   | 岩永豊写真塾作品展<br>観覧者数:718人                           |   |   |    |    |    | ゆう美会作品展<br>観覧者数:827人       |    |    |    |    |    | Doug City<br>FUKUOKA<br>観覧者数:291人 |    |    |    |    |    | 九州藍筍会展<br>観覧者数:<br>76人                            |    |    |    |    |    |                          |   |  |  |  |

11月

| 室名     | 日 | 1   | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7  | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13                                   | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19                               | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25                       | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |                          |  |  |  |  |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|----|----|----|--------------------------------------|----|----|----|----|----|----------------------------------|----|----|----|----|----|--------------------------|----|----|----|----|----|--------------------------|--|--|--|--|
|        | 曜 | 水   | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火  | 水 | 木 | 金  | 土  | 日  | 月                                    | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日                                | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土                        | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  |                          |  |  |  |  |
| 特別展示室  |   | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:3,012人                |   |   |   |   |   | 日本の巨大ロボット群像<br>観覧者数:2,974人                   |   |   |    |    |    | —                                    |    |    |    |    |    | —                                |    |    |    |    |    | 日本陶磁協会展<br>観覧者数:862人     |    |    |    |    |    | 日本陶磁協会展<br>観覧者数:<br>463人 |  |  |  |  |
| ギャラリーA |   | MOPあーと展<br>観覧者数:699人                      |   |   |   |   |   | 福岡県高等学校<br>総合文化祭<br>美術・工芸展県大会<br>観覧者数:1,159人 |   |   |    |    |    | ふくおか植物画会<br>ポタニカルアート展<br>観覧者数:1,057人 |    |    |    |    |    | 中央区市民文化祭<br>美術作品展<br>観覧者数:2,048人 |    |    |    |    |    | 城南区市民アート展<br>観覧者数:1,125人 |    |    |    |    |    | 南区美術展<br>観覧者数:<br>351人   |  |  |  |  |
| ギャラリーB |   |   |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                                      |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                          |    |    |    |    |    |                          |  |  |  |  |
| ギャラリーC |   |   |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                                      |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                          |    |    |    |    |    |                          |  |  |  |  |
| ギャラリーD |   |   |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                                      |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                          |    |    |    |    |    |                          |  |  |  |  |
| ギャラリーE |   |   |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                                      |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                          |    |    |    |    |    |                          |  |  |  |  |
| ギャラリーF |   |   |   |   |   |   |   |  |   |   |    |    |    |                                      |    |    |    |    |    |                                  |    |    |    |    |    |                          |    |    |    |    |    |                          |  |  |  |  |
|        |   | CHIKAPPART<br>イラストから<br>立体まで<br>観覧者数:924人 |   |   |   |   |   | 福岡県高等学校<br>総合文化祭<br>美術・工芸展県大会<br>観覧者数:1,159人 |   |   |    |    |    | 中央区市民文化祭<br>美術作品展<br>観覧者数:2,048人     |    |    |    |    |    | 城南区市民アート展<br>観覧者数:1,125人         |    |    |    |    |    | 南区美術展<br>観覧者数:<br>351人   |    |    |    |    |    |                          |  |  |  |  |
|        |   | IZUMI展<br>観覧者数:798人                       |   |   |   |   |   | 中央区市民文化祭<br>美術作品展<br>観覧者数:2,048人             |   |   |    |    |    | 中央区市民文化祭<br>美術作品展<br>観覧者数:2,048人     |    |    |    |    |    | 城南区市民アート展<br>観覧者数:1,125人         |    |    |    |    |    | 南区美術展<br>観覧者数:<br>351人   |    |    |    |    |    |                          |  |  |  |  |
|        |   | 九州藍筍会展<br>観覧者数:485人                       |   |   |   |   |   | 中央区市民文化祭<br>美術作品展<br>観覧者数:2,048人             |   |   |    |    |    | 中央区市民文化祭<br>美術作品展<br>観覧者数:2,048人     |    |    |    |    |    | 全日本山岳写真協会<br>観覧者数:811人           |    |    |    |    |    | 彩葉展<br>観覧者数:<br>245人     |    |    |    |    |    |                          |  |  |  |  |



## ミュージアムホール等

|     | ミュージアムホール |        | アートスタジオ |       | レクチャールーム |       | アプローチ広場 |       | ロビー  |       | エスプラナード |      | 合計   |        |
|-----|-----------|--------|---------|-------|----------|-------|---------|-------|------|-------|---------|------|------|--------|
|     | 利用件数      | 利用者数   | 利用件数    | 利用者数  | 利用件数     | 利用者数  | 利用件数    | 利用者数  | 利用件数 | 利用者数  | 利用件数    | 利用者数 | 利用件数 | 利用者数   |
| 4月  | 13        | 1,633  | 10      | 164   | 19       | 306   | 1       | 1,792 | 0    | 0     | 0       | 0    | 43   | 3,895  |
| 5月  | 13        | 1,067  | 6       | 155   | 16       | 223   | 6       | 456   | 1    | 7     | 0       | 0    | 42   | 1,908  |
| 6月  | 9         | 681    | 13      | 399   | 15       | 247   | 1       | 20    | 0    | 0     | 1       | 8    | 39   | 1,355  |
| 7月  | 15        | 1,612  | 7       | 385   | 24       | 709   | 1       | 20    | 0    | 0     | 0       | 0    | 47   | 2,726  |
| 8月  | 15        | 1,192  | 13      | 600   | 22       | 356   | 1       | 1     | 2    | 43    | 2       | 6    | 55   | 2,198  |
| 9月  | 13        | 1,211  | 13      | 237   | 17       | 279   | 2       | 60    | 0    | 0     | 3       | 52   | 48   | 1,839  |
| 10月 | 17        | 1,182  | 9       | 267   | 27       | 616   | 7       | 1,065 | 4    | 50    | 3       | 0    | 67   | 3,180  |
| 11月 | 14        | 1,317  | 12      | 394   | 23       | 991   | 2       | 150   | 10   | 2,502 | 1       | 31   | 62   | 5,385  |
| 12月 | 9         | 930    | 9       | 308   | 13       | 182   | 0       | 0     | 2    | 11    | 0       | 0    | 33   | 1,431  |
| 1月  | 9         | 1,051  | 10      | 398   | 13       | 175   | 0       | 0     | 0    | 0     | 0       | 0    | 32   | 1,624  |
| 2月  | 12        | 1,206  | 12      | 554   | 17       | 264   | 0       | 0     | 0    | 0     | 0       | 0    | 41   | 2,024  |
| 3月  | 15        | 1,732  | 6       | 107   | 22       | 471   | 0       | 0     | 0    | 0     | 0       | 0    | 43   | 2,310  |
| 合計  | 154       | 14,814 | 120     | 3,968 | 228      | 4,819 | 21      | 3,564 | 19   | 2,613 | 10      | 97   | 552  | 29,875 |

## 令和5年度月別観覧者数

| 室名  | コレクション展 |         | 特別展     |         | 貸館展     |         | 総数        |         |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
|     | 開催日数(日) | 観覧者数(人) | 開催日数(日) | 観覧者数(人) | 開催日数(日) | 観覧者数(人) | 開催延べ日数(日) | 観覧者数(人) |
| 4月  | 26      | 9,733   | 0       | 0       | 96      | 25,335  | 122       | 35,068  |
| 5月  | 26      | 14,583  | 0       | 0       | 130     | 36,647  | 156       | 51,230  |
| 6月  | 26      | 8,421   | 0       | 0       | 115     | 20,137  | 141       | 28,558  |
| 7月  | 26      | 12,673  | 0       | 0       | 77      | 36,669  | 103       | 49,342  |
| 8月  | 27      | 15,721  | 0       | 0       | 75      | 43,896  | 102       | 59,617  |
| 9月  | 26      | 19,262  | 19      | 7,816   | 128     | 16,303  | 173       | 43,381  |
| 10月 | 26      | 20,937  | 26      | 9,832   | 81      | 9,583   | 133       | 40,352  |
| 11月 | 26      | 18,855  | 11      | 5,986   | 73      | 11,299  | 110       | 36,140  |
| 12月 | 23      | 11,226  | 0       | 0       | 60      | 10,226  | 83        | 21,452  |
| 1月  | 23      | 20,203  | 23      | 15,867  | 57      | 13,529  | 103       | 49,599  |
| 2月  | 25      | 28,128  | 24      | 24,289  | 37      | 16,699  | 86        | 69,116  |
| 3月  | 27      | 24,045  | 9       | 12,714  | 45      | 14,202  | 81        | 50,961  |
| 合計  | 307     | 203,787 | 112     | 76,504  | 974     | 254,525 | 1,393     | 534,816 |

## 美術館協議会委員

任期：令和5年3月1日から令和7年2月28日まで  
(50音順・敬称略・役職名は令和5年度のもの)

|         |        |                           |
|---------|--------|---------------------------|
| 会長      | 浦上 雅司  | 福岡大学人文学部教授                |
| 副会長     | 植野 かおり | (公財)立花家史料館館長              |
| 学校教育関係者 | 片山 寛詞  | 福岡市立春吉中学校校長               |
|         | 萬 順    | 福岡市立千代小学校校長               |
| 社会教育関係者 | 尾石 静雄  | 福岡市公民館館長会会長               |
|         | 篠隈 明美  | 福岡市七区男女共同参画協議会代表          |
|         | 松尾 さち  | JOY倶楽部職業指導員               |
| 家庭教育関係者 | 重永 侑紀  | 特定非営利活動法人子どもNPOセンター福岡代表理事 |
| 学識経験者   | 李 善姬   | 韓国語講師                     |
|         | 黒岩 俊哉  | 九州産業大学芸術学部教授              |
|         | 瀬戸口 朗子 | 美術作家                      |
|         | 千 相哲   | 九州産業大学副学長                 |
|         | 山内 泰   | NPO法人ドネルモ代表理事             |

## 収集審査員

(50音順・敬称略・役職名は令和5年度のもの)

|       |                           |   |
|-------|---------------------------|---|
| 近現代美術 | 魚里 洋一<br>大日方 欣一<br>島 敦彦   | 福岡県人づくり・県民生活部文化振興課 新県立美術館建設室技術主査<br>九州産業大学芸術学部 写真・映像メディア学科教授<br>国立国際美術館館長 |
| 古美術   | 植野 かおり<br>梶山 博史<br>原田 あゆみ | (公財)立花家史料館館長<br>中之島香雪美術館学芸課長<br>東京国立博物館学芸企画部企画課課長                         |

## 職員

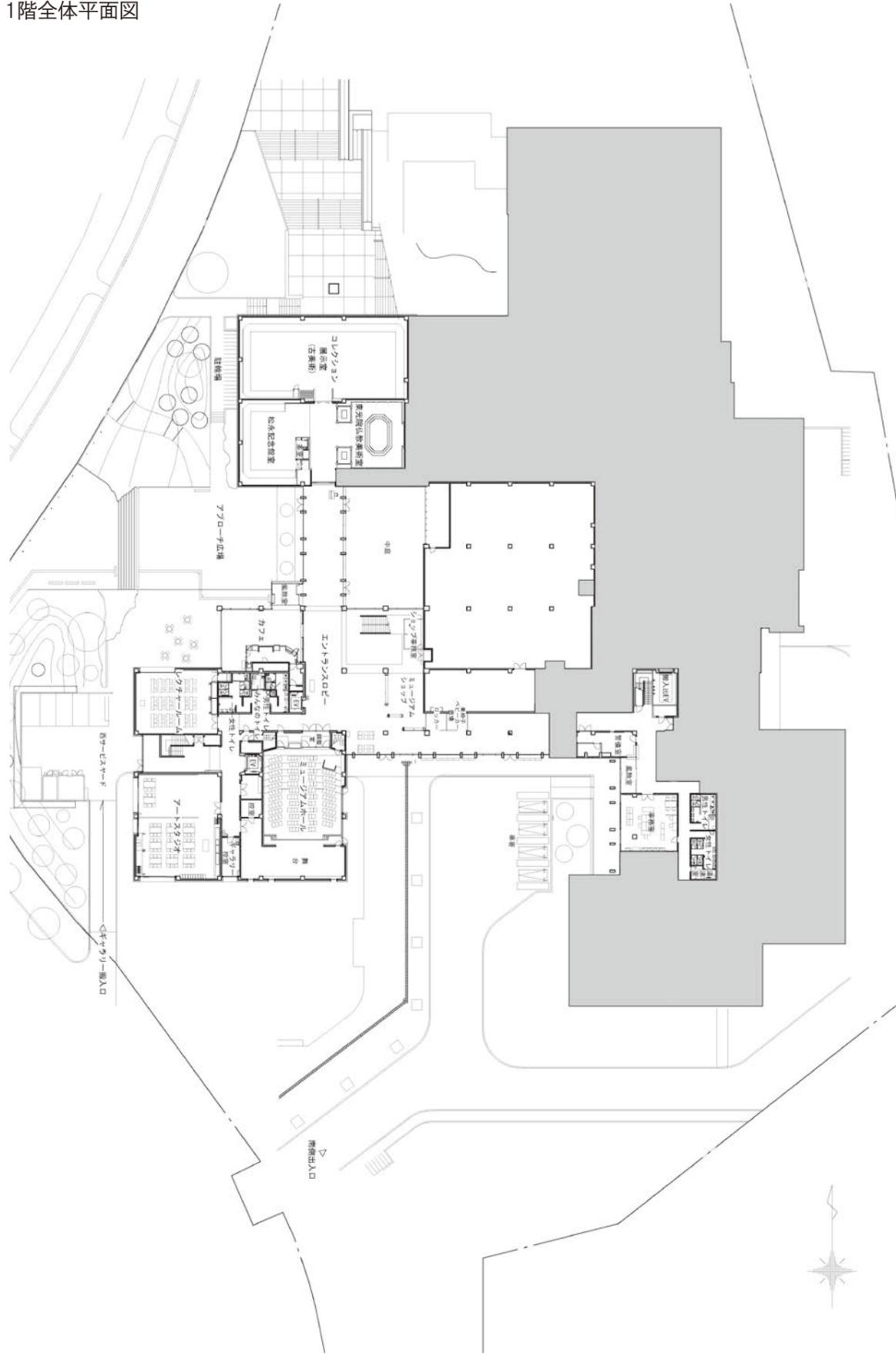
|         |        |          |        |
|---------|--------|----------|--------|
| 総館長     | 中山 喜一郎 | 教育普及係長   | 高田 瑠美  |
| 館長      | 岩永 悦子  |          | 崎田 明香  |
| 事業管理課長  | 宮崎 結香  | 古美術係長    |        |
| 事業管理係長  | 吉谷 圭   |          | 宮田 太樹  |
|         | 道下 志保  | 会計年度任用職員 | 田實 智子  |
|         | 長嶋 みゆき | 会計年度任用職員 | 河野 隆   |
|         | 高津 佑奈  | 会計年度任用職員 | 太田 早耶  |
| 学芸課長    | 後藤 恒   | 会計年度任用職員 | 中務 美紀  |
| 近現代美術係長 | 山木 裕子  | 会計年度任用職員 | 中原 千代子 |
|         | 渡抜 由季  | 会計年度任用職員 | 八並 美咲  |
|         | 忠 あゆみ  |          |        |
|         | 山田 隆行  |          |        |

## PFI事業者

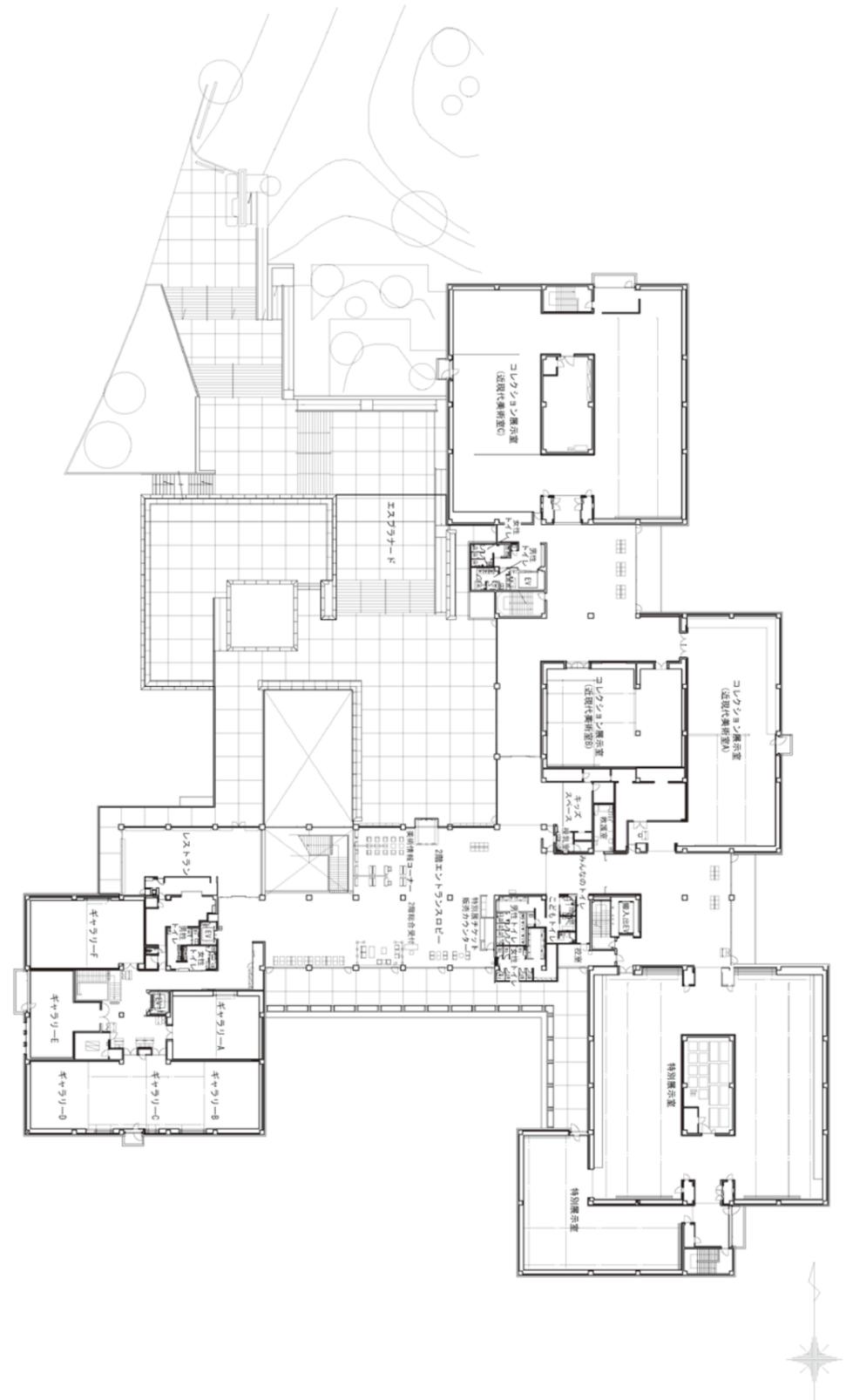
- 事業マネジメント：(株)大林組
- 維持管理：西鉄ビルマネジメント(株)
- 広報・運営：(株)西日本新聞社、(株)西日本新聞イベントサービス
- カフェ・レストラン：ホテルニューオータニ博多[(株)ニューオータニ九州]
- ミュージアムショップ：(株)オークコーポレーション

資料

福岡市美術館  
1階全体平面図



福岡市美術館  
2階全体平面図





第17条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条の規定により、美術館に美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、美術館及び福岡アジア美術館条例（平成10年福岡市条例第47号）により設置された福岡アジア美術館の運営に関し、それぞれの館長の諮問に応じるとともに、これらの館長に対して意見を述べるものとする。

3 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから任命するものとする。

4 協議会の委員の定数は、20人以内とする。

5 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

（平成10条例47・平成24条例38・令和5条例35・一部改正）

（委任）

第18条 この条例に定めるもののほか、美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

1 この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。

（昭和54年教規則第11号により昭和54年11月3日から施行）

（福岡市美術館条例の廃止）

2 福岡市美術館条例（昭和53年福岡市条例第37号）は、廃止する。（施行日前における許可等）

3 第1項の規定に基づく教育委員会規則が公布されたときは、この条例の施行の日前においても、この条例の施行の日以後の美術館の利用について教育委員会規則で定めるところにより利用の許可をし、及び使用料を徴収することができる。

附 則（昭和59年3月29日条例第41号）

（施行期日）

1 この条例は、昭和59年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の福岡市美術館条例別表第2の規定にかかわらず、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に施行日以後の展示室及び講座室等の利用について許可を受け、当該利用に係る使用料を納付している者の当該使用料の額については、なお従前の例による。

附 則（平成元年3月31日条例第34号）

（施行期日）

1 この条例は、平成元年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の福岡市美術館条例別表第2の規定にかかわらず、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に施行日以後の展示室及び講座室等の利用について許可を受け、当該利用に係る使用料を納付している者の当該使用料の額については、なお従前の例による。

附 則（平成7年3月9日条例第44号）

（施行期日）

1 この条例は、平成7年5月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の福岡市美術館条例別表第2の規定にかかわらず、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に施行日以後の展示室及び講座室等の利用について許可を受け、当該利用に係る使用料を納付している者の当該使用料の額については、なお従前の例による。

附 則（平成10年10月1日条例第47号）抄

（施行期日）

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

（平成10年教委規則第7号により平成11年1月1日から施行）

附 則（平成14年3月28日条例第38号）

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成24年3月29日条例第38号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成30年3月29日条例第40号）

（施行期日）

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

（平成30年教委規則第14号により平成31年3月21日から施行）

（施行日前における利用の許可等）

2 前項の規定に基づく教育委員会規則が公布されたときは、この条例の施行の日前においても、同日以後の美術館（この条例による改正後の福岡市美術館条例（以下「改正後の条例」という。）別表第2に掲げる施設に限る。）の利用について、改正後の条例の規定の例により許可をし、及び使用料を徴収することができる。

附 則（令和5年3月20日条例第35号）

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

別表第1

（平成元条例34・平成14条例38・一部改正）

| 区分     |         | 金額                       |            |
|--------|---------|--------------------------|------------|
|        |         | 個人                       | 20人以上の団体   |
| 常設展示観覧 | 一般      | 200円                     | 1人につき 150円 |
|        | 大学生・高校生 | 150円                     | 1人につき 100円 |
| 特別展示観覧 |         | 1人につき2,000円以内で教育委員会が定める額 |            |

備考

- 常設展示観覧とは、美術館が平常的に展示する美術作品等の観覧をいい、特別展示観覧とは、美術館が特別に展示する美術作品等の観覧をいう。
- 一般とは、大学生・高校生及び中学生以外の者で15歳以上のものをいい、大学生・高校生とは、大学、高等専門学校、高等学校、専修学校、各種学校又はこれらに準ずるものに在学する者をいう。

別表第2

（昭和59条例41・平成元条例34・平成7条例44・平成30条例40・一部改正）

1 展示室使用料

| 区分    | 単位 | 金額(円)  |
|-------|----|--------|
| 特別展示室 |    | 36,600 |
| ギャラリー | A  | 3,700  |
|       | B  | 2,700  |
|       | C  | 3,700  |
|       | D  | 2,700  |
|       | E  | 2,700  |
|       | F  | 4,600  |

2 ホール等使用料

| 区分        | 単位     | 金額(円) |
|-----------|--------|-------|
| レクチャールーム  |        | 1,100 |
| アートスタジオ   | 1時間につき | 2,200 |
| ミュージアムホール |        | 2,200 |

3 ロビー等使用料

| 区分        | 単位           | 金額(円) |
|-----------|--------------|-------|
| ロビー       | 1日1平方メートルにつき | 200   |
| エスプラナード   |              | 200   |
| アプローチスペース |              | 200   |

備考

- 許可利用者が入館者から入場料を徴収する場合の使用料の額は、この表の金額の2倍の額とする。
- 使用料の算定に当たつて用いる日数又は時間数に1日又は1時間未満の端数があるときは、当該端数をそれぞれ1日又は1時間とみなす。
- ギャラリー B又はギャラリー Dに係る許可利用者は、ギャラリー Cの一部について第5条第1項の許可を受けることができるものとする。この場合において、ギャラリー Cに係る使用料の額は、この表の金額に2分の1を乗じて得た額とする。
- 付属設備の使用料の額は、教育委員会規則で定める。

別表第3

（平成30条例40・追加）

| 区分     | 単位       | 金額(円) |
|--------|----------|-------|
| 普通自動車  | 1台1回につき  | 200   |
| 準中型自動車 | 1時間までごとに | 200   |
| 中型自動車  | 1台1回につき  | 2,000 |
| 大型自動車  | 1日までごとに  | 2,000 |

備考 普通自動車とは道路交通法（昭和35年法律第105号）第3条に規定する普通自動車を、準中型自動車とは同条に規定する準中型自動車を、中型自動車とは同条に規定する中型自動車を、大型自動車とは同条に規定する大型自動車をいう。

## ○福岡市美術館条例施行規則

昭和54年7月2日  
教育委員会規則第12号

改正 昭和59年3月31日教規則第3号

昭和61年3月31日教規則第2号  
昭和63年3月31日教規則第15号  
平成元年3月31日教規則第9号  
平成3年3月28日教規則第7号  
平成5年3月29日教規則第1号  
平成5年3月29日教規則第8号  
平成5年6月28日教規則第13号  
平成6年3月31日教規則第13号  
平成7年3月30日教規則第17号  
平成8年3月28日教規則第7号  
平成9年3月31日教規則第5号  
平成12年3月30日教規則第1号  
平成14年3月28日教規則第10号  
平成14年7月1日教規則第12号  
平成17年3月31日教規則第9号  
平成17年7月14日教規則第12号  
平成18年10月30日教規則第9号  
平成19年3月29日教規則第8号  
平成19年6月28日教規則第10号  
平成22年3月29日教規則第2号  
平成24年3月29日教規則第8号  
平成27年10月8日教規則第18号  
平成29年3月30日教規則第6号  
平成30年3月29日教規則第5号  
平成30年10月1日教規則第15号

（趣旨）

第1条 この規則は、福岡市美術館条例（昭和54年福岡市条例第38号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

第2条及び第3条 削除

（平成24教規則8）

（職員）

第4条 福岡市美術館（以下「美術館」という。）に館長及び学芸課長を置く。

2 前項の職員のほか、特に必要なときは、その他の職員を置くことができる。

3 館長及び学芸課長は、職員のうちから命じる。

4 館長は、上司の命を受けて、美術館の事務を統理し、所属職員を指揮監督する。

5 学芸課長は、上司の命を受けて、美術館の事務を掌理し、及び処理する。

6 その他の職員は、上司の命を受けて分担する事務を処理する。（平成24教規則8・全改）

（職務権限の代行）

第5条 館長に事故がある場合又は館長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、学芸課長が館長の職務権限を代理して行う。ただし、重要又は異例な事務については、教育次長の指揮を受けなければならない。

2 前項の規定により、館長の職務権限を代理して行う者がないときは、館長の職務権限は、教育次長が行う。（平成24教規則8・一部改正）

（開館時間）

第6条 美術館の開館時間は、午前9時30分から午後5時30分まで（毎年7月から10月までの間の各月の金曜日及び土曜日（以下「特

例日」という。)においては、午後8時まで)とする。ただし、入館は、午後5時まで(特例日においては、午後7時30分まで)とする。

2 次の各号に掲げる施設の供用時間は、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 条例別表第2 2 ホール等使用料の表に掲げる施設 午前9時30分から午後9時まで

(2) 駐車場 午前9時から午後9時まで

3 前2項の規定にかかわらず、教育長が必要と認める場合は、開館時間又は前項第1号の施設の供用時間(以下「開館時間等」という。)を変更することができる。

(平成5教規則13・平成9教規則5・平成30教規則5・平成30教規則15・一部改正)

(休館日)

第7条 美術館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。ただし、教育長が必要と認める場合は、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(1) 毎週月曜日(その日が休日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日をいう。以下同じ。)に当たるときは、その日後において最初の休日でない日)

(2) 12月28日から翌年1月4日まで

(平成9教規則5・平成17教規則9・平成30教規則15・一部改正)

(展示室等の利用)

第8条 条例第5条第1項の規定により美術館の施設の利用の許可を受けようとする者は、福岡市美術館施設利用許可申請書(様式第1号)により教育長に申請しなければならない。

2 前項の申請は、展示室については、利用しようとする日が1月1日から6月30日までの間である場合にあっては、当該利用しようとする日の属する年の前年の7月31日までに、7月1日から12月31日までの間である場合にあっては、当該利用しようとする日の属する年の1月31日までに行わなければならない。ただし、教育長が必要と認める場合は、この限りでない。

(平成30教規則5・一部改正)

(利用の許可)

第9条 教育長は、美術館の施設の利用を許可したときは、福岡市美術館施設利用許可書(様式第2号)を交付するものとする。

(利用の取止め)

第10条 美術館の施設の利用の許可を受けた者(以下「許可利用者」という。)が、利用の取止めをしようとする場合には、あらかじめ福岡市美術館施設利用取止め届(様式第3号)を教育長に提出しなければならない。

(平成30教規則5・一部改正)

(図書の利用)

第11条 美術館の図書の利用に関し必要な事項については、館長が別に定める。

(利用時間)

第12条 美術館の利用時間には、準備及び後片付けに要する時間を含むものとする。

(開館時間等以外の利用)

第13条 美術館の開館時間等以外及び休館日の利用は、美術館の運営上支障がない場合にのみ許可する。

(平成30教規則5・一部改正)

(撮影等の許可)

第14条 条例第11条第1項の規定により美術作品その他の美術に関する資料(以下「美術作品等」という。)の撮影、模写、模造等(以下「撮影等」という。)の許可を受けようとする者は、撮影等許可申請書(様式第4号)により館長に申請しなければならない。

2 館長は、前項の許可をしたときは、撮影等許可書(様式第5号)

を交付するものとする。

3 撮影等の許可は、観覧者の観覧に支障がなく、かつ、美術作品等の管理上支障がないと認められる場合にのみ許可するものとする。

(平成24教規則8・一部改正)

(入館者及び許可利用者の心得)

第15条 美術館の入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 建物、付属設備又は美術作品等その他の備品を汚損し、又はそれらのおそれのある行為をしないこと。

(2) 他の入館者に迷惑をかけないこと。

(3) 所定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(4) 危険物又は動物を持ち込まないこと。

(5) 許可なくして物品を販売し、又は展示しないこと。

(6) 館内を不潔にしないこと。

(7) 許可なくして美術作品等の撮影又は模写をしないこと。

(8) 施設、設備等の利用を終えたときは、これを原状に復すこと。

(9) 所定の場所以外に出入りしないこと。

(10) 前各号に掲げるもののほか、管理上の必要から美術館の管理の業務に従事する者が行う指示又は指導に従うこと。

2 許可利用者は、前項に規定するもののほか、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 収容人員は、当該施設の所定の人員を超えないこと。

(2) 条例第7条各号のいずれかに該当する者に対しては、当該施設への入場を拒絶し、又は退場を命ずること。

(3) 火災、盗難、人身事故その他の事故防止に努めること。

(4) 当該施設への入場者に前項に規定する事項を守らせること。

(平成30教規則5・一部改正)

(利用後の点検)

第16条 許可利用者は、施設、設備、備品等の使用を終わつたときは、美術館の管理の業務に従事する者の点検を受けなければならない。

(平成30教規則5・一部改正)

(付属設備の使用料)

第17条 美術館の付属設備の使用料の額は、別表第1のとおりとする。

(撮影等の手数料)

第18条 条例第11条第2項に規定する手数料の額は、別表第2のとおりとする。

(使用料及び手数料の徴収)

第19条 条例第10条第1項第1号の使用料は、利用の開始までに徴収する。

2 手数料は、撮影等の開始までに徴収する。

(平成6教規則13・平成30教規則5・一部改正)

第19条の2 駐車場を利用する者は、自動車を入庫させるときに、駐車券(様式第2号の2)の交付を受けなければならない。

2 駐車場を利用した者が自動車を出庫させるときは、前項の規定に基づき交付を受けた駐車券により、条例第10条第1項第2号の駐車場使用料(以下「駐車場使用料」という。)を清算しなければならない。

(平成30教規則5・追加)

(使用料の還付)

第20条 条例第12条ただし書の規定による使用料の還付は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額について行うものとする。

(1) 天災地変その他不可抗力により利用できなくなつたとき 全額

(2) 許可利用者(展示室の許可利用者を除く。)が利用日の10日

前までに利用取止め届を提出したとき 全額

(3) 許可利用者が利用日の5日前(展示室の許可利用者については3月前)までに利用取止め届を提出したとき 5割相当額

(平成30教規則5・一部改正)

(観覧料の減免)

第21条 条例第13条の規定による観覧料の減免は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額について行うものとする。

(1) 義務教育諸学校の児童又は生徒の引率者が当該義務教育諸学校の教育計画に基づき常設展示を観覧するとき 当該観覧料の全額

(2) 障がい者(療育手帳、身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)に規定する身体障害者手帳又は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)に規定する精神障害者保健福祉手帳(以下「療育手帳等」という。)の交付を受けている者をいう。以下同じ。)又は特定医療費(指定難病)受給者証、特定疾患医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証若しくは小児慢性特定疾病医療受給者証(以下「医療受給者証等」という。)の交付を受けている者が常設展示を観覧するとき 当該観覧料の全額

(3) 障がい者の介護者が常設展示を観覧するとき 介護者1人の当該観覧料の全額

(4) 市内に居住する65歳以上の者が常設展示を観覧するとき 当該観覧料の全額

(5) 美術館の入館者が国民の祝日に関する法律第2条に規定する文化の日に常設展示を観覧するとき 当該観覧料の全額

(6) 前各号に掲げるもののほか、教育長が特に必要と認めるとき 教育長が必要と認める額

2 前項第1号又は第6号の規定により観覧料の減免を受けようとする者は、福岡市美術館観覧料減免申請書(様式第6号)により教育長に申請しなければならない。ただし、教育長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

3 観覧料の減免を受けようとする者は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める書類を美術館の管理の業務に従事する者に提示しなければならない。

(1) 第1項第2号の規定により減免を受ける場合 療育手帳等又は医療受給者証等

(2) 第1項第4号の規定により減免を受ける場合 本市が発行するシルバー手帳又は官公署が発行する証明書等(本人の氏名、住所及び生年月日が記載されているものに限る。)

(昭和59教規則3・追加、昭和63教規則15・平成8教規則

7・平成14教規則10・平成14教規則12・平成17教規則9・平成17教規則12・平成24教規則8・平成27教規則18・平成29教規則6・平成30教規則5・一部改正)

(使用料の減免)

第22条 条例第13条の規定による使用料(駐車場使用料を除く。)の減免は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額について行うものとする。

(1) 本市が主催し、又は経費の一部を負担して共催する行事に利用するとき 全額

(2) 本市が経費の一部を負担して後援する行事に利用するとき 5割相当額

(3) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関がその行事に利用するとき 全額

(4) 18歳未満の者を主体とする団体が利用するとき 5割相当額

(5) 前各号に掲げるもののほか、教育長が特に必要と認めるとき 教育長が必要と認める額

2 前項の規定により使用料の減免を受けようとする者は、福岡市美術館使用料減免申請書(様式第7号)により教育長に申請しなければならない。ただし、本市が主催する行事に利用する場合は、

この限りでない。

(昭和59教規則3・追加、平成30教規則5・一部改正)

(駐車場使用料の減免)

第22条の2 次に掲げる自動車に係る駐車場使用料は、全額を免除するものとする。

(1) 本市の公用自動車

(2) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関がその行事のために利用する自動車

(3) 障がい者又は医療受給者証等の交付を受けている者が運転し、又は同乗する自動車

(4) 前3号に掲げるもののほか、教育長が特に必要と認める自動車

2 前項第3号の規定により駐車場使用料の減免を受けようとする者は、療育手帳等又は医療受給者証等を美術館の管理の業務に従事する者に提示しなければならない。

(平成30教規則5・追加)

(美術館協議会の会長及び副会長)

第23条 条例第17条に規定する美術館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(昭和59教規則3・旧第21条繰下)

(会議)

第24条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席議員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(昭和59教規則3・旧第22条繰下)

(委任)

第25条 この規則に定めるもののほか、美術館の管理に関し必要な事項は、教育長が定める。

(昭和59教規則3・旧第23条繰下)

附 則

(施行期日)

1 この規則は、昭和54年11月3日から施行する。ただし、第3項の規定は、公布の日から施行する。(福岡市美術館条例施行規則の廃止)

2 福岡市美術館条例施行規則(昭和53年福岡市教育委員会規則第14号)は、廃止する。(施行日前における許可等)

3 条例附則第3項の規定による条例の施行の日前における条例の施行の日以後の美術館の利用の許可及び使用料の徴収については、次の各号の定めるところによる。

(1) 美術館の施設の利用の許可については、条例第5条及び第6条並びにこの規則第8条第1項及び第9条の規定の例による。

(2) 使用料の徴収については、条例第4条、第10条、第12条及び第13条並びにこの規則第17条、第19条第1項及び第20条の規定の例による。

附 則(昭和59年3月31日教規則第3号)

(施行期日)

1 この規則は、昭和59年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正後の福岡市美術館条例施行規則別表第1及び別表第2の規定にかかわらず、この規則の施行の日(以下「施行日」という。)前に施行日以後の付属設備の利用又は美術作品等の撮影等について許可を受け、当該利用又は撮影等に係る使用料及び手数料を利用の開始又は撮影等の開始までに納付している者

の当該使用料及び手数料の額については、なお従前の例による。

附 則 (昭和61年3月31日教規則第2号)

この規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則 (昭和63年3月31日教規則第15号)

(施行期日)

1 この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正後の福岡市立今宿野外活動センター条例施行規則第12条、福岡市立少年科学文化会館条例施行規則第15条の3及び福岡市美術館条例施行規則第21条第3項中「シルバー手帳」とあるのは、当分の間、「シルバー手帳若しくは老人福祉手帳」とする。

附 則 (平成元年3月31日教規則第9号)

この規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則 (平成3年3月28日教規則第7号)

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則 (平成5年3月29日教規則第1号)

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則 (平成5年3月29日教規則第8号)

(施行期日)

1 この規則は、平成5年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前の福岡市教育委員会規則の規定により作成された様式は、当分の間、なお所要の調整をして使用することができる。

附 則 (平成5年6月28日教規則第13号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成6年3月31日教規則第13号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成7年3月30日教規則第17号)

(施行期日)

1 この規則は、平成7年4月1日から施行する。ただし、別表第1及び別表第2の改正規定並びに次項の規定は、平成7年5月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正後の福岡市美術館条例施行規則別表第1及び別表第2の規定にかかわらず、平成7年5月1日前に同日以後の付属設備の利用又は美術作品等の撮影等について許可を受け、当該利用に係る使用料又は撮影等に係る手数料を納付している者の当該使用料及び手数料の額については、なお従前の例による。

附 則 (平成8年3月28日教規則第7号)

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則 (平成9年3月31日教規則第5号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成12年3月30日教規則第1号)

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則 (平成14年3月28日教規則第10号)

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則 (平成14年7月1日教規則第12号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成17年3月31日教規則第9号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年7月14日教規則第12号)

(施行期日)

1 この規則は、平成17年7月15日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前の福岡市教育委員会規則の規定により作成された様式は、当分の間、なお所要の調整をして使用することができる。

附 則 (平成18年10月30日教規則第9号)

この規則は、平成18年11月1日から施行する。

附 則 (平成19年3月29日教規則第8号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 (平成19年6月28日教規則第10号)

この規則は、平成19年7月1日から施行する。

附 則 (平成22年3月29日教規則第2号)

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (平成24年3月29日教規則第8号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年10月8日教規則第18号)

この規則は、平成27年11月1日から施行する。

附 則 (平成29年3月30日教規則第6号)

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年3月29日教規則第5号)

(施行期日)

1 この規則は、福岡市美術館条例の一部を改正する条例(平成30年福岡市条例第40号)の施行の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前の福岡市美術館条例施行規則の規定により作成された様式は、当分の間、なお所要の調整をして使用することができる。

附 則 (平成30年10月1日教規則第15号)

(施行期日)

1 この規則は、平成31年3月21日から施行する。

(施行日前における利用の許可等)

2 この規則の公布の日以後においては、この規則の施行の日前においても、同日以後の美術館の付属設備の利用について、この規則による改正後の福岡市美術館条例施行規則の規定の例により許可をし、及び使用料を徴収することができる。

別表第1

(昭和59教規則3・平成7教規則17・平成30教規則15・一部改正)

付属設備使用料

| 種別     | 区分             | 単位    | 金額(円) |
|--------|----------------|-------|-------|
| 展示設備   | 可動陳列ケース        | 1台1日  | 330   |
|        | スライド映写機        | 一式1時間 | 440   |
| 映写設備   | 8ミリ映写機         | 一式1時間 | 440   |
|        | 16ミリ映写機        | 一式1時間 | 770   |
|        | プロジェクター        | 1台1時間 | 720   |
|        | 書画カメラ          | 1台1時間 | 440   |
|        | ブルーレイプレイヤー     | 1台1時間 | 200   |
| 音響照明設備 | スポットライト        | 一式1時間 | 220   |
|        | マイクロホン         | 一式1時間 | 220   |
|        | メモリーオーディオプレイヤー | 1台1時間 | 200   |

備考 付属設備の使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを切り上げる。

別表第2

(昭和59教規則3・平成7教規則17・一部改正)

撮影等手数料

| 区分    |        | 金額(円) | 備考    |
|-------|--------|-------|-------|
| 撮影    | モノクローム | A     | 220   |
|       |        | B     | 1,650 |
|       | カラー    | A     | 440   |
|       |        | B     | 2,200 |
| 模写、模造 | 1,650  |       |       |
| 熟覧    | 330    |       |       |

様式第1号

| 福岡市美術館施設利用許可申請書   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| (宛先)福岡市教育委員会教育長   |  | 年 月 日                                  |  |
| 申請者   | 所在地                                    |  |  |
|   | 団体名                                    |  |  |
|   | 代表者                                    |  |  |
|   | (電話)                                   |  |  |
| 次のとおり福岡市美術館の施設を利用したいので、許可を申請します。<br>なお、利用に際しては、福岡市美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、これらに基づく美術館の管理の業務に従事する者の指示に従います。 |  |  |  |
| 利用する施設  |  | 会場責任者氏名                                | (電話)                                   |
| 利用期間  | 展示室                                    | 年 月 日から<br>年 月 日まで                     | 搬入 ( 時 分から 時 分まで)<br>展示 月 日から<br>月 日まで |
|   | その他の施設                                 | 年 月 日(曜)<br>時 分から<br>年 月 日(曜)<br>時 分まで | 搬出 ( 時 分から 時 分まで)                      |
| 利用目的  | 催物の名称                                  |  |  |
| 入場料   | 有料(大人 円<br>学生 円<br>小人 円)               | 無料                                     | 入場者見込 延べ 人                             |
| 館内での頒布物   | 有(有料・無料) 無                             |  |  |
| 共催  | 後援                                     |  |  |
| 利用する付属設備  | 1 ( ) 3 ( ) 5 ( )<br>2 ( ) 4 ( ) 6 ( ) |  |  |
| 使用料(年度)   | 円                                      | 円                                      | 円                                      |

(注) 1 利用期間には、搬入、搬出の日も含まれます。  
2 太枠線内のみ記入してください。

様式第2号

| 福岡市美術館施設利用許可書                         |  | 第 号                        |
|---------------------------------------|--|----------------------------|
| 様                                     |  | 年 月 日                      |
| 福岡市教育委員会教育長                           |  | 園                          |
| 年 月 日申請の福岡市美術館の施設の利用については、次のとおり許可します。 |  |                            |
| 利用する施設                                |  |                            |
| 利用期間                                  | 展示室  | 年 月 日から<br>年 月 日まで         |
|                                       | その他の施設   | 年 月 日 時 分から<br>年 月 日 時 分まで |
| 利用目的                                  |  |                            |
| 催物の名称                                 |  |                            |
| 利用する付属設備                              | 1 ( ) 3 ( ) 5 ( )<br>2 ( ) 4 ( ) 6 ( )   |                            |
| 留意事項                                  | 1 福岡市美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、これらに基づく美術館の管理の業務に従事する者の指示に従ってください。<br>2 搬入及び搬出は、次の日時に行ってください。<br>搬入 年 月 日 時 分から 時 分まで<br>搬出 年 月 日 時 分から 時 分まで |                            |

様式第2号の2

|  |
|--|
| 入 月 日 時 分<br>出 月 日 時 分<br>駐車券【兼料金票】<br>福岡市美術館専用駐車場 |
|--|

様式第3号

|   |                         |           |     |
|---|-------------------------|-----------|-----|
| 福岡市美術館施設利用取止め届                                |                         |           |     |
|   |                         | 年 月 日     |     |
| (宛先)福岡市教育委員会教育長                               |                         |           |     |
| 申請者 所在地                                       |                         |           |     |
| 団体名   |                         |           |     |
| 代表者   |                         | ◎         |     |
|   |                         | (電話 )     |     |
| 次とおり利用を取り止めますので、福岡市美術館条例施行規則第10条の規定によりお届けします。 |                         |           |     |
| 許可年月日   | 年 月 日                   | 許可番号      | 第 号 |
| 利用期間  | 年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで |           |     |
| 利用の取止めをする施設又は付属設備                             |                         |           |     |
| 既納使用料   | 使用料 円                   | 付属設備使用料 円 |     |
| 取止めの理由  |                         |           |     |

様式第4号

|  |                       |        |   |   |   |
|--|-----------------------|--------|---|---|---|
| 撮 影 等 許 可 申 請 書  |                       |        |   |   |   |
|  |                       | 年 月 日  |   |   |   |
| (宛先)福岡市美術館長  |                       |        |   |   |   |
| 申請者 住 所  |                       |        |   |   |   |
| 氏 名  |                       | (電話 )  |   |   |   |
| 次とおり美術作品等の撮影等をしたので、許可を申請します。<br>なお、撮影等に際しては、福岡市美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、これらに基づく美術館の管理の業務に従事する者の指示に従います。 |                       |        |   |   |   |
| 撮影等の目的   |                       |        |   |   |   |
| 美術品等の名称  | 点 数                   | 作 者 名  |   |   |   |
| 撮影等の日時   |                       |        |   |   |   |
| 方 法  | 撮 影 ・ 模 写 ・ 模 造 ・ 熟 覧 |        |   |   |   |
| 備 考  |                       |        |   |   |   |
| 手数料  | 撮影                    | モノクローム | 点 | 円 | 計 |
|  |                       | カラ     | 点 | 円 |   |
|  | 模写・模造                 |        | 点 | 円 | 円 |
|  | 熟覧                    |        | 点 | 円 |   |
| (注) 太枠線内のみ記入してください。  |                       |        |   |   |   |

様式第5号

|                          |  |       |  |
|--------------------------|--|-------|--|
| 撮 影 等 許 可 書              |  |       |  |
|                          |  | 第 号   |  |
|                          |  | 年 月 日 |  |
| (宛先)福岡市美術館長              |  |       |  |
| 年 月 日申請の美術作品等の撮影等を許可します。 |  |       |  |
| 撮影等の目的                   |  |       |  |
| 美術品等の名称                  | 点 数  | 作 者 名 |  |
| 撮影等の日時                   |  |       |  |
| 方 法                      | 撮 影 ・ 模 写 ・ 模 造 ・ 熟 覧  |       |  |
| 留 意 事 項                  | 1 福岡市美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、これらに基づく美術館の管理の業務に従事する者の指示に従ってください。<br>2 撮影等に当たっては、美術館の管理の業務に従事する者の指示に従ってください。 |       |  |

様式第6号

|  |                  |       |   |
|--|------------------|-------|---|
| 福岡市美術館観覧料減免申請書                                   |                  |       |   |
|  |                  | 年 月 日 |   |
| (宛先)福岡市教育委員会教育長                                  |                  |       |   |
| 申請者 所在地  |                  |       |   |
| 団体名  |                  |       |   |
| 代表者  |                  | ◎     |   |
|  |                  | (電話 ) |   |
| 福岡市美術館条例施行規則第21条第2項の規定により次とおり福岡市美術館観覧料の減免を申請します。 |                  |       |   |
| 観覧目的   |                  |       |   |
| 観覧日時   | 年 月 日( 曜日) 時 分から |       |   |
| 観覧者数   | 小学生              | 学年    | 人 |
|  | 中学生              | 学年    | 人 |
|  | その他              |       | 人 |
|  | 引率者              |       | 人 |



令和5年度

## 福岡市美術館活動の記録

編集・発行 福岡市美術館

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

TEL: 092-714-6051

印刷 株式会社西日本新聞プロダクツ

発行年月日 2024年12月25日

©福岡市美術館 2024年